取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 001
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	

対象機種 G122300N000

G1223B1N000 G1223D1N000 G122600N000 G1226B1N000 G1226D1N000

# 株式会社三共社

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町2番地 三共美倉ビル別館 5F

2013年1月1日設定

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	

日次	
1.はじめに ····································	1
1–1 適田節用	1
1-2 本製品の開発思想 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1-3	1
2.基本製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2-1 G1213/G1216シリースとの仕様比較 ····································	2
2-2 G1213/G1216シリースとの仕様比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2-3 G1213/G1223シリーズ I/O端子番号比較 ····································	3
	3
2-4 G1210/G1220ソリース 1/ U姉十倍与比較 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2-5 G1213/G1223シリーズ仕様比較 制御方法に関して ······	4
2-6 G1216/G1226シリーズ仕様比較 制御方法に関して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2-7 回路ブロック ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
2-8 LCDドライバIC 回路ブロック図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2-9 外形寸法	9
2-10 端子機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	15
2-12 グラフィックRAM(GDRAM)メモリマップ ····································	18
2-13 インストラクション(操作コマンド) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2-14 基本インストラクション(操作コマンド)の詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
2-15 拡張インストラクション(操作コマンド)の詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
2-16 インターフェースに関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
2-10 インダーフェースに関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2-17 電気的特性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
2-18 LCD光学特性(暫定) ····································	32
2-19 LEDバックライト特性(暫定) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
3.接続回路例 ·····	40
4.表示操作例 ·····	42
4-1 初期設定方法 ·········	42
4-2 起動操作例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
4-2 グラフィック表示操作例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
4-3 グラフィック表示データと表示例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	50
4-4	51
4-5 英数字表示操作例 ······	53
5.お取り扱い時の注意事項 ······· 5-1 表示コントラストの調整に関して ·····	54
5-1 表示コントラストの調整に関して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
5-2 LCD駆動電圧を外部から供給する場合に関して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	55
5-2 安全のために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5/
5-3 取り扱いに除して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
5-4 静電気 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
5-4 静電気 ···································	57
5-6 クリーニングに際して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
5-6 クリーニングに際して ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	57
追加1 DDRAM アドレス位置 一覧(16×16dot文字)	
追加2 CGRAM(GDRAM)メモリマップ	
追加3 CGROM 一覧	
追加4 初期設定方法	
追加5 I/O端子 内部状態	

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 1

#### 1. はじめに

# 1-1 適用範囲

G1223/G1226シリーズの取扱説明書です。お使いいただく上での操作方法を説明しております。

#### 1-2 本製品の開発思想

本製品は現在弊社より供給しておりますG1213/G1216シリーズLCDモジュールの拡張版として設定いたしました。

G1213/G1216シリーズと外形寸法、LCDパネルの表示ドット構成,I/O端子位置は同一に保っております。

I/O端子機能もできる限り、同一配列としております。(機能は異なる部分があります。) かつ、グラフィック表示機能を継承しながら、漢字(日本語、中国語)表示機能を盛り込んだ製品です。

グラフィック表示機能操作コマンドは従来のG1213/G1216シリーズと異なります。 またLCD駆動電圧(VIc)はLCD内部で生成し、外部からの供給は不要となっております。

## 1-3 製品採用に際してのご注意

本仕様は製品の改良等にともない、予告なく変更することがあります。

外国為替および外国貿易法に定める規制貨物(または役務)に該当する場合は日本国政府の 許可が必要です。

本仕様書の記載内容を弊社に断ることなしに記載または、複製など他の目的で使用することは堅くお断りします。

本製品は基本的に健康機器、医療機器、防災機器、ガス関連機器、車両機器、航空機器、および車載機器、原子力設備関係機器等、人体に影響を及ぼす機器または装置の部品として使用することはできません。

もし、この様な用途での使用をどうしてもご検討されたい場合、必ず事前に当社販売窓口まで ご相談いただきますようお願い致します。

弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障や誤動作する場合があります。故障や誤動作により、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないような冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計などの安全設計に十分ご留意ください。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 2

# 2.基本製品仕様

# 2-1 G1213/G1216シリーズの様比較

項目	G1213シリーズ	G1223シリーズ	備考
表示モード	128x32ドット、半透過 ボジ表 示 グレーモード Super New TN	128x32ドット、透過 ポジ表示、 グレーモート゛STNタイプ	
駆動方式	Multiplex 1/64duty 1/9 bias,	Multiplex 1/33duty 1/4.5	
電圧供給	3電源 (V <sub>DD</sub> & V <sub>LC</sub> 及び LEDバックライト電源供給)	2電源(V <sub>DD</sub> LEDバックラ イト電源供給)	G1223シリースのLCD駆動 電源(VLc)は内部昇圧回 路内臓にて生成)。
ドットサイズ(HxV)	0.40mm × 0.48mm	G1213シリーズと同じ	
ドットピッチ(HxV)	0.43mm $ imes 0.51$ mm	G1213シリーズと同じ	
モジュール外形 (HxVxH)	75.0mm × 41.5mm × 8.9mmMAX	G1213シリーズと同じ	
見切り寸法(HxV)	60.0mm × 21.3mm	G1213シリーズと同じ	
視角	広視野角品	G1213シリーズと同じ	
I/F部	20ピン(スルーホール)	20ピン(スルーホール) *端子機能はG1213シリーズと異なる。	* Page3参照。
動作温度	−20 <b>~</b> +70°C	G1213シリーズと同じ	
保存温度	-30 <b>~</b> +80°C	G1213シリーズと同じ	
その他	8ビットパラレルデータ入力	8ビット、4ビットパラレル/ シリアルデータ入力	
文字フォント	無し。	中国語文字、日本語文字 フォント内蔵。	
搭載LCDドライバーIC型 式	HCD61202/HCD61203 (RENESAS)	ST7920/ST7921(Sitronix)	

# <u>2-2 G1216/G1226シリーズ比較</u>

項目	G1216シリーズ	G1226シリーズ	備考
表示モード	128x64ドット、半透過 ポジ表 示 グレーモード Super New TN	128x64ドット、透過 ポジ表示、 グレーモード STNタイプ	
駆動方式	Multiplex 1/64duty 1/9 bias,	Multiplex 1/33duty 1/4.5 bias,	
電圧供給	3電源 (V <sub>DD</sub> & V <sub>LC</sub> 及び LEDバックライト電源供給)	2電源(V <sub>DD</sub> LEDバックラ イト電源供給)	G1226シリーズのLCD駆動 電源(VLc)は内部昇圧回 路内蔵にて生成)。
ドットサイズ(HxV)	0.40mm × 0.40mm	G1216シリーズと同じ	
ドットピッチ(HxV)	0.43mm × 0.43mm	G1216シリーズと同じ	
モジュール外形 (HxVxH)	75.0mm × 52.7mm × 8.9mmMAX	G1216シリーズと同じ	
見切り寸法(HxV)	60.0mm × 32.5mm	G1216シリーズと同じ	
視角	広視野角品	G1216シリーズと同じ	
I/F部	20ピン(スルーホール)	20ピン(スルーホール) *端子機能はG1216シリーズと異なる。	*Page3参照。
動作温度	−20 <b>~</b> +70°C	G1216シリーズと同じ	
保存温度	−30 <b>~</b> +80°C	G1216シリーズと同じ	
その他	8ビットパラレルデータ入力	8ビット、4ビットパラレル/シ リアルデータ入力	
文字フォント	無し。	中国語文字、日本語文字 フォント内蔵。	
搭載LCDドライバーIC型 式	HCD61202/HCD61203 (RENESAS)	ST7920/ST7921(sitronix)	

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 001
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 3

# 2.基本製品仕様(続き)

# 2-3 G1213/G1223シリーズ I/O端子番号比較

端子番号	G	1213シリーズ端子機能	G	1223シリーズ端子機能
	信号名	機能	信号名	機能
1	Vdd	ロジック用電源端子(+5V)	Vdd	ロジック用電源端子(+5V)
2	Vss	GND端子(OV)	Vss	GND端子(OV)
3	VLC	LCD駆動電圧	NC (V <sub>LC</sub> )	NC(無接続)
4	DB0	データバス入力	DB0	データバス入力
5	DB1		DB1	
6	DB2		DB2	
7	DB3		DB3	
8	DB4		DB4	
9	DB5		DB5	
10	DB6		DB6	
11	DB7		DB7	
12	CS	チップセレクト	NC	NC(無接続)
13	RST	リセット	PSB	インターフェース選択
14	R/W	読み出し/書き込み	R/W (SID)	ハ°ラレルモート゛: リート゛/ライトコントロール シリアルモート゛: シリアルテ゛ータ入力
15	D/I	データ/インストラクション		パラレルモード:レジスタ選択 シリアルモード:チップ゚セレクト
16	E	イネーブル	E (SCLK)	ハ <sup>°</sup> ラレルモート˙: イネーフ˙ル(1) シリアルモート˙: シリアルクロック
17	FGND	フレームグランド	FGND	フレームグランド
18	NC	NC(無接続)	NC	NC(無接続)
19	LEDA	LEDアノード	LEDA	LEDアノード
20	LEDC	LEDカソード	LEDC	LEDカソード

# 2-4 G1216/G1226シリーズ I/O端子番号比較

端子番号	G	<u>1216シリーズ端子機能</u>	G	1226シリーズ端子機能
	信号名	機能	信号名	機能
1	Vdd	ロジック用電源端子(+5V)	Vdd	ロジック用電源端子(+5V)
2	Vss	GND端子(OV)	Vss	GND端子(OV)
3	VLC	LCD駆動電圧入力	NC (V <sub>LC</sub> )	NC(無接続)
4	DB0	データバス入力	DB0	データバス入力
5	DB1		DB1	
6	DB2		DB2	
7	DB3		DB3	
8	DB4		DB4	
9	DB5		DB5	
10	DB6		DB6	
11	DB7		DB7	
12	CS1	チップセレクト(1)	NC	NC(無接続)
13	CS2	チップセレクト(2)	PSB	インターフェース選択
14	RST	リセット	R/W (SID)	パ <sup>°</sup> ラレルモート゛: リート゛/ライトコントロール シリアルモート゛: シリアルテ゛ータ入力
15	R/W	読み出し/書き込み		パラレルモート:レシ、スタ選択 シリアルモート:チップ。セレクト
16	D/I	データ/インストラクション	E (SCLK)	<b>パラレルモード: イネーブル(1)</b> シリアルモード: シリアルクロック
17	Е	イネーブル	FGND	フレームグランド
18	F <sub>GND</sub>	フレームグランド	NC	NC(無接続)
19	LEDA	LEDアノード	LEDA	LEDアノード
20	LEDC	LEDカソード	LEDC	LEDカソード

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 4

# 2.基本製品仕様(続き)

# 2-5 G1213/G1223シリーズ仕様比較 制御方法に関して

項目	G1213シリーズ	G1223シリーズ	備考
リセット機能	I/O端子、13番(RST)により操作。	内部回路に内臓。(電源立ち上げにより自動操作)	
チップセレクト機 能	I/O端子、13番(CS)により操作。	なし。	
読み出し/書き 込み機能	I/O端子、14番(R/W)により操作。	I/O端子、14番(R/W)により操作。	両者同一機 能
イネーブル機能 (起動をかける)	I/O端子、16番(E)により操作。たち下げで起動。	I/O端子、16番(E)により操作。たち下げで起動。	両者同一機 能
データバス	8Bit パラレル	8Bit パラレル/4Bit パラレル/シリアルの選択可。	
データバス 選択端子	無し	I/O端子、13番(PSR)により上記バス方式を選択。	
フレームグランド	I/O端子、17番と接続	I/O端子、17番と接続	両者同一機 能
グラフィックRAM (の書き込み配置	Yアトレス  0 1 2 3 4	MSB-LSB 16bit	
制御コマンド	7種類	基本コマンド:11種類 拡張コマンド:9種類	

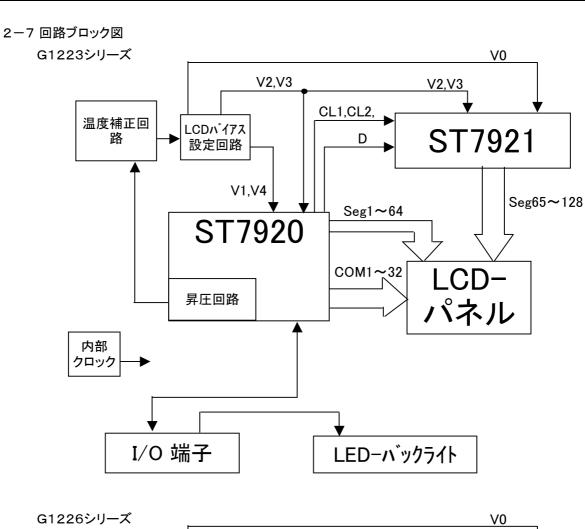
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 5

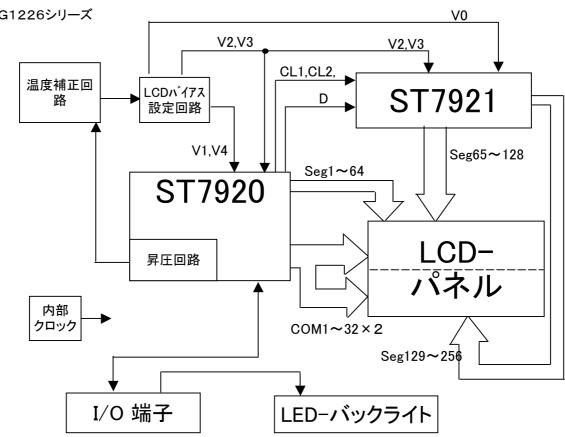
# 2.基本製品仕様

# 2-6 G1216/G1226シリーズ仕様比較 制御方法に関して

項目	G1216シリーズ	G1226シリーズ	備考
リセット機能	I/O端子、14番(RST)により操作。	内部回路に内臓。(電源立ち上げにより自動操作)	
チップセレクト機 能	I/O端子、12,13番(CS)により操作。	なし。	
読み出し/書き 込み機能	I/O端子、15番(R/W)により操作。	I/O端子、14番(R/W)により操作。	両者同一機 能
イネーブル機能 (起動をかける)	I/O端子、17番(E)により操作。たち下げで起 動。	I/O端子、16番(E)により操作。たち下げで起動。	両者同一機 能
データバス	8Bit パラレル	8Bit パラレル/4Bit パラレル/シリアルの選択可。	
データバス 選択端子	無し	I/O端子、13番(PSR)により上記バス方式を選択。	
フレームグランド	I/O端子、18番と接続	I/O端子、17番と接続	両者同一機 能
グラフィックRAM (の書き込み配置	Yアトレス  0 1 2 3 4	MSB-LSB 16bit  MSB-LSB 16bit	
制御コマンド	7種類	基本コマンド: 11種類 拡張コマンド: 9種類	

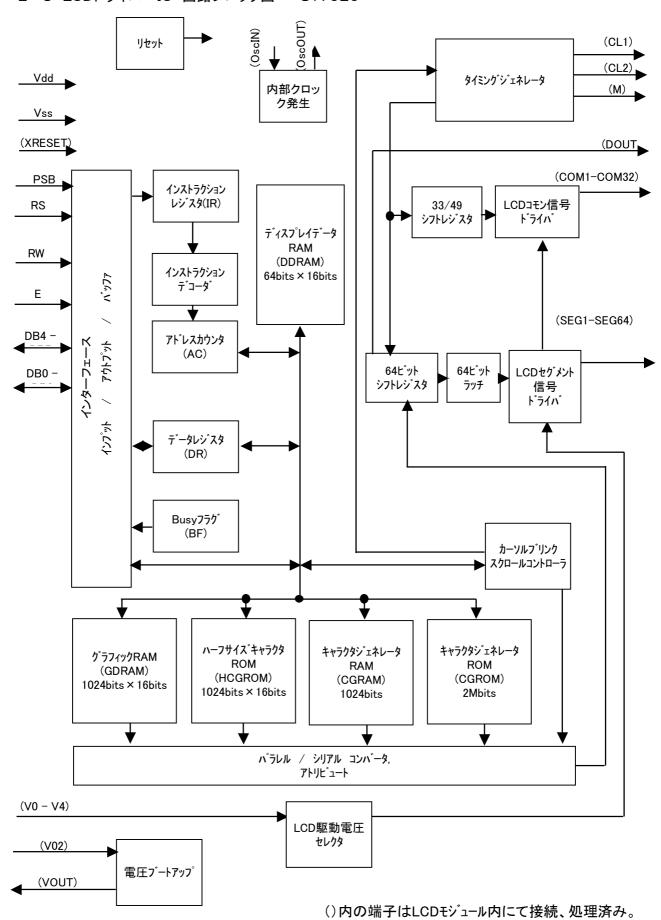
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 6





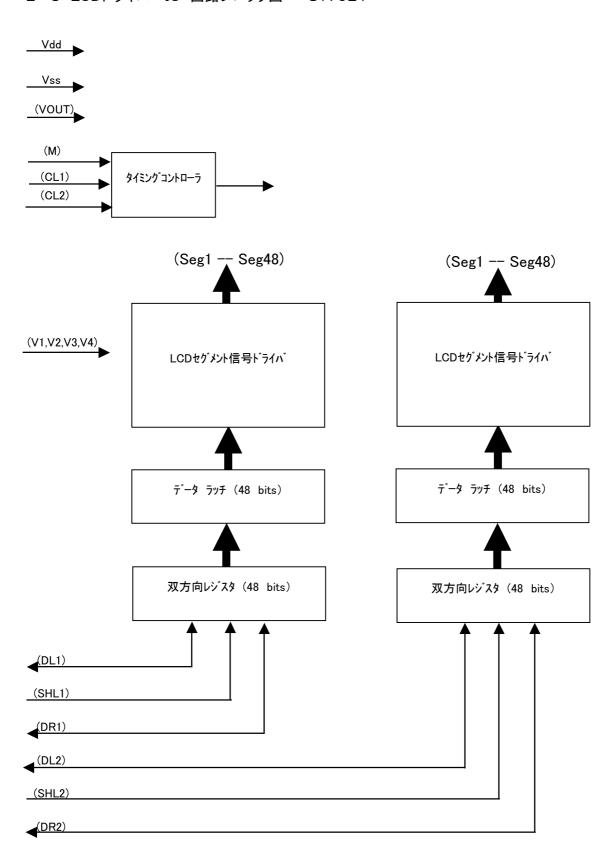
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 7

# 2-8 LCDドライバーIC 回路ブロック図 -ST7920-



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 8

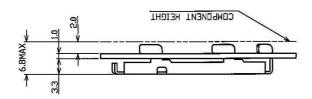
# 2-8 LCDドライバーIC 回路ブロック図 -ST7921-

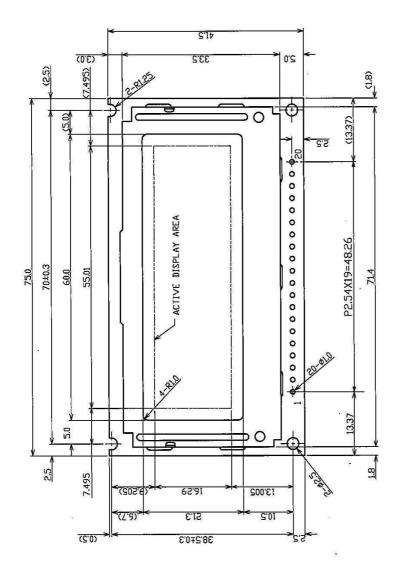


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 9

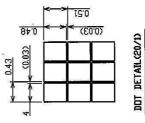
# 2-9 外形寸法 G122300N000

SYMBOL	ממא	SSA	NLC	DBO	DB1	. DB2	DB3	DB4	DBS	DB6	DB7	NC	PSB	RW(SID)	RS(CS)	EKSCLK)	FGND	SC	LEDA	LEDC
Ň	-	Ŋ	ю	4	5	9	7	8	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20





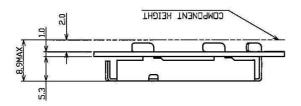


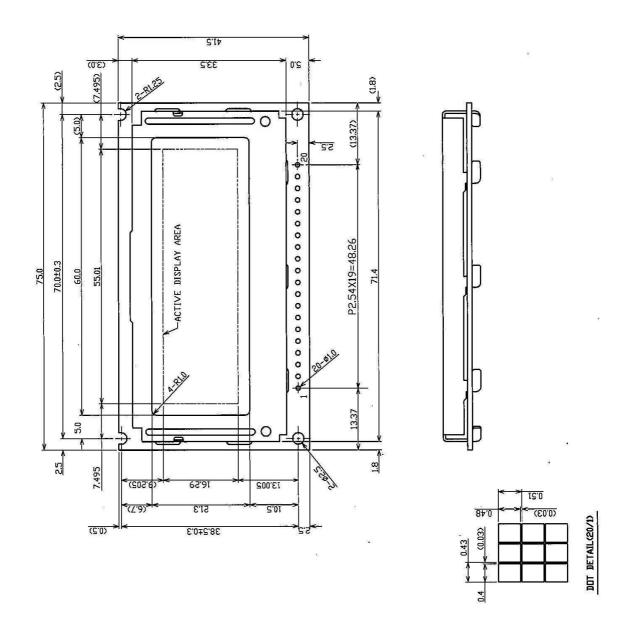


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 10

2-9 外形寸法 G1223B1N000/G1223D1N000

SYMBOL	VDD	VSS	NLC	DBO	DB1	DB2	DB3	DB4	DBS	DB6	DB7	NC	PSB	RW(SID)	RS(CS)	E(SCLK)	FGND	NC	LEDA	LEDC
NO.	I	2	, m	4	5	9	7	8	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	. 02

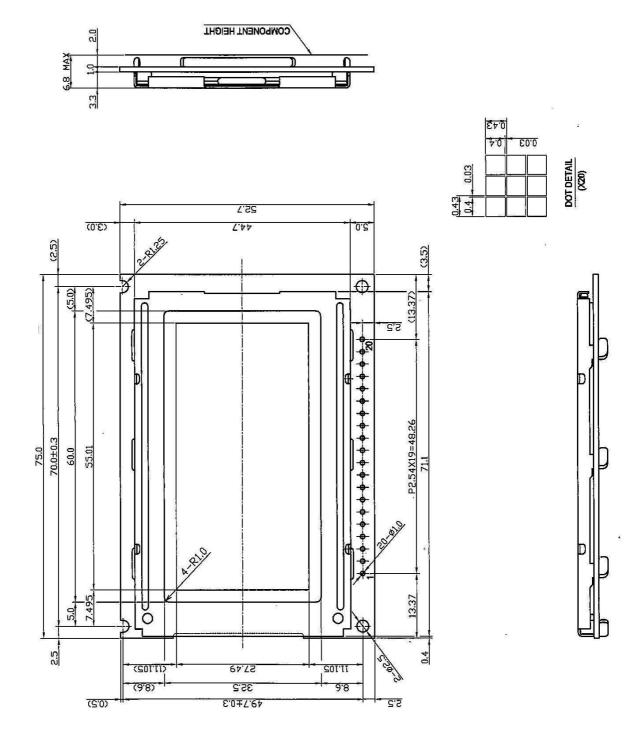




取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 11

2-9 外形寸法 G122600N000

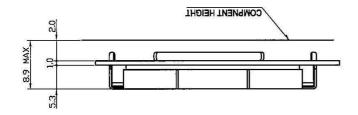
SYMBOL	VDD	SSA	N_C	DBU	DB1	DB2	DB3	DB4	DBS	DB6	DB7	SC	PSB	RW(SID)	RS(CS)	E(SCLK)	FGND	SC.	LEDA	LEDC
N	-	ผ	ო	4	כזו	9		ω	6	12	11	12	13	14	15	16	17	18	19	ຄ

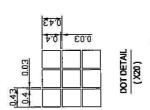


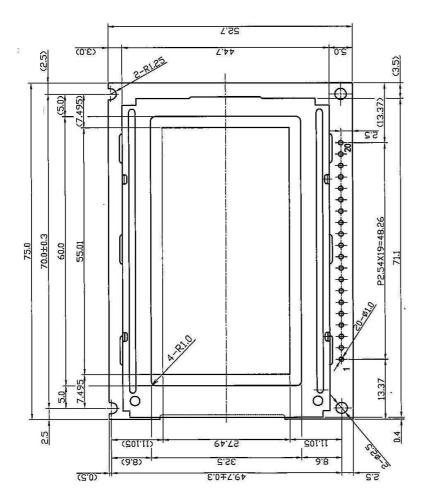
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 12

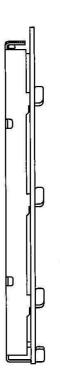
# 2-9 外形寸法 G1226B1N000/G1226D1N000

SYMBOL	VDD	SSA	VLC	DBO	DB1	DB2	DB3	DB4	DBS	DB6	DB7	NC	PSB	RW(SID)	RS(CS)	E(SCLK)	FGND	NC	LEDA	CEDC
Ē	1	2	ю	4	D	9	7	8	6	10	111	12	13	14	15	16	17	18	19	20



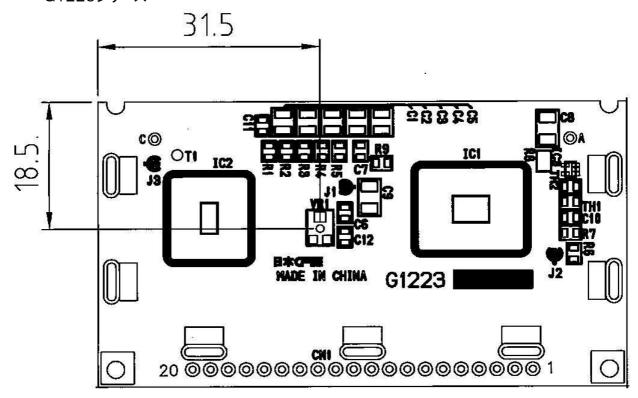




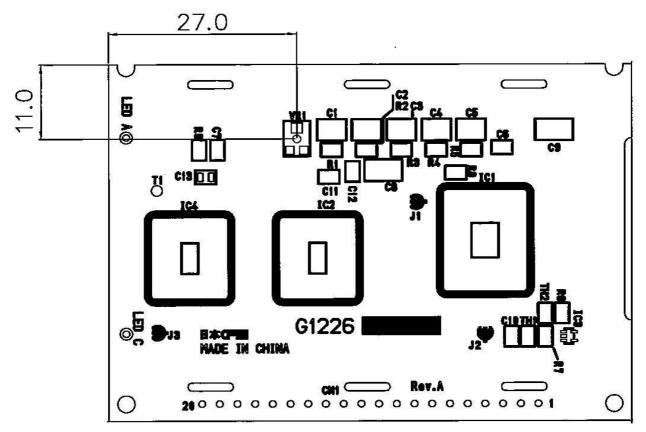


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 13

2-9 外形寸法 コントラスト調整用 半固定抵抗 位置図 G1223シリーズ



G1226シリーズ



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 14

# 2-10 端子機能 (G1223/G1226シリーズ 共通)

端子番号	端子名	I/O	機能	接続先
1	Vdd		ロジック用電源端子(+5V)	ロジック系電源(5V)
2	Vss		GND端子(OV)	
3	NC (V <sub>LC</sub> )		NC(無接続)	フロート状態です。無接続でかまいません。
4 5 6 7 8 9 10	DB0 DB1 DB2 DB3 DB4 DB5 DB6 DB7	入力/出力	データバス入力/出力 8ビットインターフェーッス時は下位4ビットの入出力、4ビットインターフェーッス時は無効。 データバス入力/出力 8ビットインターフェーッス時は上位4ビットの入出力、4ビットインターフェーッス時は4 ビットの入出力。DB7はBusy出力と兼用。	MPU等
12	NC	(Busy出力) NC	NC(無接続)	フロート状態です。無接続でかまい ません。
13	PSB	入力	インターフェース選択 0:シリアルモート゛、 1: 8/4ビット パラレルバスモード	
14	R/W (SID)	入力	パ <sup>°</sup> ラレルモート <sup>*</sup> :リート <sup>*</sup> /ライトコントロール 0:ライト 1:リート <sup>*</sup> シリアルモート <sup>*</sup> :シリアルテ <sup>*</sup> ータ入力	
15	RS (CS)	入力	ハ°ラレルモート゛: レシ、スタ選択  0:インストラクションレシ、スタ選択(ライト)  busyフラク゛、アト・レスカウンタのリート゛  1: データレシ、スタ選択(ライト/リート゛)  シリアルモート゛: チップ゜セレクト  1: チップ゜ディセーブ゛ル  チップ゜ディセーブ゛ル  SCLKは、High、またはLowにこ 固定させる。 この時、SID、SLCK入力は 感知しない。  ハ°ラレルモート゛:	MPU等
16	E (SCLK)	入力	ハ ラレルモート: 1(立ちさがり)のときイネーブルトリカー シリアルモート:シリアルクロック	
17	F <sub>GND</sub>		フレームグランド	LCDフレーム(LCD枠)をグランドと接続したい場合、Vssへ接続します。
18	NC		NC(無接続)	フロート状態です。無接続でかまい ません。
19	LEDA	LEDA	LEDアノード	
20	LEDC	LEDC	LEDカソード	LEDバックライトの電源。

<b>又扱説明書</b>	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
struction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 15

#### 2-11 機能概要

# システムインターフェース

インターフェースとして、8ビットのパラレル、4ビットパラレル、クロック同期式シリアルインターフェース(clock synchronized serial interface)の3種類を用意しています。

パラレルインターフェースはPSBをHighにすることにより、シリアルインターフェースはPSBをLowにすることにより設定されます。8ビット/4ビットインターフェースはファンクションセットインストラクションのDLビットにより設定します。

2つの8ビットレジスタ、データレジスタ(DR)、インストラクションレジスタ(IR)はDRAMやレジスタへのアクセスに使用されます。データレジスタ(DR)は、アドレスカウンタ(AC)より設定されたアドレスポインタを通してDDRAM、CGRAMやGDRAMにアクセスします。

インストラクションレジスタ(IR)は制御側CPUからLCDモジュールへ送信されたインストラクションを保存します。

パラレルインターフェースはRSとRWの設定により以下の4つのアクセスモードとなります。

RS	RW	説明
L	L	インストラクションをインストラクションレジスタ(IR)にライト
L	Η	Busyフラグ(BF)とアドレスカウンタ(AC)のリード
Н	L	データをデータレジスタ(DR)ヘライト
Н	Н	データレジスタ(DR)のリード

L= "Low" ="0" H= "High" ="1"

## Busvフラグ(BF)

送られたインストラクションの実行中、終了する前に次のインストラクションを送出したとしても無視されます。各インストラクションはそれぞれの実行時間は異なります。

内部でインストラクションが実行中であるか否かについてはBusyフラグ(BF)が情報を提供します。 Busyフラグ(BF)が"1"の時はインストラクションを実行中であり、次のインストラクションを受け付けしません。"0"の時は実行を完了しており、次のインストラクションを受け付けることができることを示します。

## アドレスカウンタ

アドレスカウンタはDDRAM、CGRAM、GDRAMのアドレスポインタとして使用されます。アドレスカウンタはインストラクションによって設定されます。

DDRAM、CGRAM、GDRAMにリード/ライトのインストラクションによりアクセスした後は、アドレスカウンタ(AC)は1つ加算、または減算されます。(エントリモードのレジスタ設定によります。)

RS="0"、RW="1"かつE="1"のときアドレスカウンタ(AC)の値はDB6からDB0に出力されます。

キャラクタジェネレータROM(CGROM)とハーフウィズスキャラクジェネレータROM(HCGROM) キャラクタジェネレータROM(CGROM)として8192文字(16×16ドット文字)と、ハーフウィズス キャラクジェネレータROM(HCGROM)として126文字(8×16ドット文字)のアルファニューメリッ ク文字を備えています。

これにより、容易に多言語文字の表示が可能です。

続けた2バイトの指定により16×16ドット文字、または8×16ドット文字を選択できます。

キャラクタコードをDDRAMに書き込むことにより、この内容に対応したCGROMまたはHCGROMに書かれた文字フォントが表示されます。

#### キャラクタジェネレータRAM(CGRAM)

キャラクタジェネレータRAM(CGRAM)にはユーザーが定義する文字を設定できます。 4セット (文字)の16×16ビットマップ用RAMを確保しており、この部分にユーザー文字を書き込むことにより、CGROMのアクセス方法と同様に表示することができます。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 16

## 2-11 機能概要 - 続き -

#### ディスプレィデータRAM(DDRAM)

ディスプレィデータRAMとして、64×2バイトのRAM領域があります。

16文字(16×16ドット)を4ライン、または32文字(8×16ドット)を4ライン分を格納できます。 しかし、2文字(最大32コモン出力)を1度で表示可能です。

キャラクタコードはDDRAMに格納され、CGRAM、HCGROM、CGRAMを参照します。 ハーフウィズスHCGROM、ユーザー定義のCGRAM、16×16ドットのCGROMも表示可能です。

CGRAM中のキャラクタコードアドレスである"0000h"~"0006h"はユーザー定義フォントとして使用します。

またキャラクタコードの"0002h"~"007Fh"はハーフウィズスの英数字フォントです。キャラクジェネレータROM(HCGROM)として使用します。

"A1H"よりも大きいキャラクタコードは、16×16ドットフォントとして取り扱われ、かつ、自動的に次のバイトと結合されます。

## 1 HCGROMの表示

2バイトのデータをDDRAMへ2つの8×16フォント表示用に書きこみます。 各バイトは1 キャラクタを描きます。データは02H~7Fの間となります。

#### 2 CGRAMの表示

2バイトのデータをDDRAMへ1つの16×16フォント表示用に書きこみます。 各バイトは1キャラクタを描きます。データは0000H、0002H、0004H、0006Hのみ可能です。

#### 3 CGROMの表示

2バイトのデータをDDRAMへ1つの16×16フォント表示用に書きこみます。

書き込みに際して、上位バイト(D15~D8)を最初に、つづけて下位バイト(D7-D0)を書き込みます。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 17

# 2-11 機能概要 - 続き -

#### グラフィックRAM(GDRAM)

グラフィックRAMが64×256ビットのビットマップメモリを有しています。GDRAMアドレスは2つのつづいたバイトを書き込むことにより、バーチカルアドレス(垂直アドレス)、ホリゾンタルアドレス(水平アドレス)となります。

2バイトデータ(16ビット)はひとつのGDRAMホリゾンタルアドレス(水平アドレス)を形成し、アドレスカウンタ(AC)は次の操作の16ビットデータを受け取った後に自動的に加算されます。

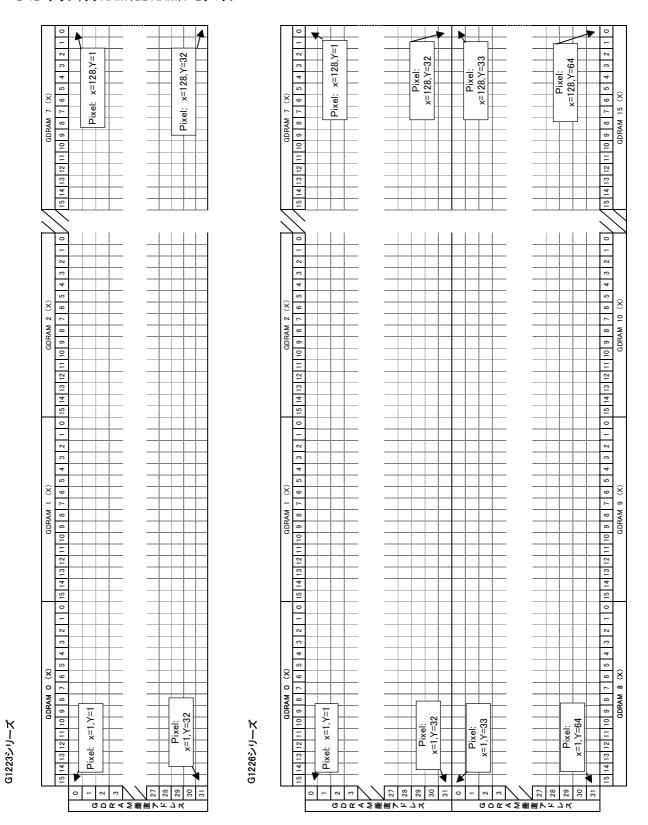
ホリゾンタルアドレス(水平アドレス)を0FHに達した後、00Hにセットされます。またこの時にバーチカルアドレス(垂直アドレス)は変化しません。

この手順の概要は以下となります。

- 1 バーチカルアドレス(垂直アドレス)(Y)をGDRAMにセットする。
- 2 ホリゾンタルアドレス(水平アドレス)(X)をGDRAMにセットする。
- 3 D15-D8へGDRAM(最初のバイト)を書き込む。
- 4 D7-D0へGDRAM(次のバイト)を書き込む。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 18

2-12 グラフィックRAM(GDRAM)メモリマップ



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 19

# 2-13 インストラクション(操作コマンド)

基本インストラクション (RE=0)

基本インス	トラク	ション	∕ (RE	E=0)								
インストラ						設定					説明	目安の実行
クション名	RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0	記しい	時間
表示クリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	DDRAMを全て"20H" とし、DDRAAMアドレス カウンタ(AC)を"00H" にします。	1.6mSec
リターン ホーム	0	0	0	0	0	0	0	0	1	X	DDRAMアドレスカウンタ(AC)を"00H"にし、カーソル位置を最初の位置にします。DDRAMの内容は変更しません。	72uSec
ナ モードセッ トリー	0	0	0	0	0	0	0	1	I/D	S	カーソル位置をセット し、かつライトまたは リード操作時にディスプ レイシフトをします。	72uSec
ディスプレ イコント ロール	0	0	0	0	0	0	1	D	С	В	以下を設定します。 D=1 ディプレイ オン C=1 カーソル オン B=1 キャラアクタ ブリ ンク オン	72uSec
カーソル ディスプレ イコント ロール	0	0	0	0	0	1	S/C	R/L	Х	Х	カーソル位置、ディス プレイシストをコント ロールします。 DDRA Mの内容は変更しませ ん。	72uSec
ファンク ションセット	0	0	0	0	1	DL	Х	0 RE	Х	Х	DL=1 8ビットインターフェース DL=0 4ビットインターフェース RE=1拡張インストラクション RE=0 基本インストラクション	72uSec
CGRAM アドレスセット	0	0	0	1	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0	CGRAMアドレスをアドレスカ ウンタ(AC)にセットする。 拡張インストラクション時には SR=0とすること。 (スクロールまたはRAM アドレス選択)	72uSec
DDRAM アドレスセット	0	0	1	0 AC6	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0	DDRAMアドレスをアドレスカ ウンタ(AC)にセットする。 AC6は″0"に固定	72uSec
Busyフラグ(BF) とアドレスカウンタ のリード	0	1	BF	AC6	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0	BUSYフラグのリード(内部動作の完了を検出) アドレスカウンタ(AC)のリード	0Sec

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 20

# 2-13 インストラクション(操作コマンド)(続き)

基本インストラクション (RE=0)

<u> </u>	<u> </u>	<u> アフフ</u>	ノコノ	(1/1	U/								
インスト						コート	設定					説明	目安の実行
クション	名	RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0	ロル・クフ	時間
RAM^	စ						-	内部RAMへのデータ ライト(書き込み) 04 D3 D2 D1 D0 BBBAA (0.0BAA					
ライト		1	0	D7	D6	D5	D4	р3	D2	וט	DU	DDRAM/CGRAM /GDRAMに適用。	72uSec
RAMか	ò	0	0	0	0	0	0	0	0	1	Х	内部RAMからのデー タリード(読み出し)	72uSec
のリード	J	J	J	J	J	J	J	0	'	^	DDRAM/CGRAM /GDRAMに適用。	724360	

拡張インストラクション (RE=1)

拡張インス	トフク	ンヨン	' (RE	==1)	コード	*:小宁						日中の中に
インストラ クション名	RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0	説明	目安の実行 時間
スタンドバイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	スタンドバイモード設 定。これにより他のインス トラクションは完了。 Com1~32信号は出 力停止(ホールド)	72uSec
スクロール または RAMアドレス 選定	0	0	0	0	0	0	0	0	1	SR	SR=1 垂直方向へスクロール SR=0 CGRAMアドレスへのイネーブル(基本インストラクション)	72uSec
リバース (ライン)	0	0	0	0	0	0	0	1	R1	R0	DDRAM中1〜45インを 選択、インストラクション後に 表示反転する。 R1,R0の初期値は0	72uSec
スリープ モード	0	0	0	0	0	0	1	SL	Х	Х	SL=1 スリープ解除 SL=0 スリーフ設定	72uSec
拡張ファン クション セット	0	0	0	0	1	DL	х	1 RE	G	0	DL=1 8ビットインターフェース DL=0 4ビットインターフェース RE=1 拡張インストラクション セット RE=0 基本インストラクション セット G=1 グ・ラフィックテ・ィスフ・レイ オン G=0 グ・ラフィックテ・ィスフ・レイ	72uSec
スクロール アドレス 設定	0	0	0	1	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0	SR=1に設定後、 縦スクロールの アドレスを設定。 (ACO~AC5)	72uSec
グラフック ディスプレイ RAM(GDR AM) アド レスセット	0	0	1	0 0	0 AC5	0 AC4		AC2 AC2			GDRAMアドレスをアドレ スカウンタlこセット。 単匣アト レスをでマットし、 その後水平アドレスもセッ  ・ 垂直アドレス範囲: ACO~AC5 水平アドレス範囲: ACO~AC3	72uSec

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 21

Note

取扱説明書 製品名: LCD Module Rev.: 002
Instruction manual 製品コード.: G1223/G1226シリーズ Page: 22

# 2-14 基本インストラクション(操作コマンド)の詳細

#### ディスプレイクリア

DC	DW	DD7	DDG	DDE	DD4	חחמ	DDa	DB1	DDA
КS	RW	ו שע	ספט	נפט	4סט	מסט	אסט	וסט	טפט
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

DDRAMの全ての番地に"20H"を書き込みます。"20H"はスペースのコードです。DDRAM7ドレスカウンタ(AC)を"00H"セットします。 エントリーモードI/Dビットを1にセットします。 カーソルは右に移動するようセットします。 アドレスカウンタ(AC)はライトまたはリード操作後1つ加算されます。

#### リターンホーム

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	Χ

アドレスカウンタ(AC)は"00H"にセットされます。 カーソルは最初に戻ります。 DDRAMの内容は変わりません。

#### エントリーモードセット

l	RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
	0	0	0	0	0	0	0	1	I/D	S

ライトまたはリード操作時にカーソル動作のセットと表示シフト方向をセットします。 I/D= "1":カーソルは右に移動します。アトレスカウンダ(AC)は1だけ加算されます。 I/D= "0":カーソルは左に移動します。アトレスカウンダ(AC)は1だけ減算されます。 S: ディスプレイシフトコントロール(左シフト/右シフト)

S	I/D	説明
Н	Н	全ディスプレイが゙1アドレスカウンタ(AC)分 左へシフト
Н	L	全ディスプレイが1アドレスカウンタ(AC)分 右へシフト

#### ディスプレイコントロール

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	0	0	D	С	В

#### 表示、カーソル、ブリンクの動作設定

D: ディスプレイ オン/オフ コントロール ビット

D="1" : ディスプレイ オン D="0" : ディスプレイ オフ

C: カーソル オン/オフ コントロール ビット

C="1" : カーソル オン C="0" : カーソル オフ

B: キャラクタ ブリンク オン/オフ コントロール ビット

B="1": カーソル位置のキャラクタ ブリンク オン C="0": カーソル位置のキャラクタ ブリンク オフ

# ディスプレイコントロール

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	1	S/C	R/L	Х	Х

カーソル方向またはディスプレイシフト方向の設定。DDRAMの内容は変化しません。

13 //	<u>レノ」   円」</u>	<u>よには11人/14/71/71</u> 何の設定。DDRAMO/内谷は发化	しみヒル。
S/C	R/L	説明	アト・レスカウンタ(AC)値
L	L	カーソルは左へ1つ移動	AC= AC - 1
L	Н	カーソルは右へ1つ移動	AC= AC + 1
Н	Ĺ	表示が1つ左へシフト、カーソルも同様にシフト	AC = AC
Н	Н	表示が1つ右へシフト、カーソルも同様にシフト	AC = AC

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 23

# 2-14 基本インストラクション(操作コマンド)の詳細 - 続き -

#### ファンクションセット

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	1	DL	Х	RE	Х	Х

DL: 4/8ビットインターフェース コントロール ビット

DL="1" 8ビット インターフェース DL="0" 4ビット インターフェース

RE: 拡張インストラクション ビット RE="1" 拡張インストラクション セット RE="0" 基本インストラクション セット

拡張インストラクション/基本インストラクションのそれぞれを操作している最中にDL、REは変更できません。各拡張/基本インストラクションの最初にファンクションセットを実行し、DL,REを明確にしてください。

#### CGRAMセット

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	1	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0

CGRAMアドレスをアドレスカウンタ(AC)にセットします。 アドレスカウンタ(AC)の範囲は"00H"から"3FH"です。 拡張インストラクション時にはSR=0であることを明確にしてください。 (スクロールアドレスまたはRAMアドレスを選択)

#### DDRAMセット

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	1	AC6	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0

DDRAMアドレスをアドレスカウンタ(AC)にセットします。 最初のラインのアドレスカウンタ(AC)の範囲は"80H"から"8FH"です。 2番目のラインのアドレスカウンタ(AC)の範囲は"90H"から"9FH"です。 3番目のラインのアドレスカウンタ(AC)の範囲は"A0H"から"AFH"です。 4番目のラインのアドレスカウンタ(AC)の範囲は"B0H"から"BFH"です。

2ラインのみ表示できます。

## Busy<u>フラグ(BF)とアドレスのリード</u>

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	1	BF	AC6	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0

内部動作中かまたは完了しているかをBusyフラグ(BF)で示します。 同時にアドレスカウンタ(AC)の値をリード(読み出し)します。

Busyフラグ(BF)が"1"の場合は内部動作中であり、この時にインストラクションをセットしても受け付けません。

Busvフラグ(BF)が"0"の場合にインストラクションを受け付けます。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 24

# 2-14 基本インストラクション(操作コマンド)の詳細 - 続き -

## RAMヘライト(書き込み)

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
1	0	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	D0

RAMのデータをライト(書き込み)ます。アドレスカウンタ(AC)は1だけ加算または減算します。

各RAM(CGRAM、DRAM、GDRAM)は16ビットデータであり、2パイト分を続けてライト(書き込み)しなければなりません。

2バイト目をライトした後、アドレスカウンタはエントリーモード設定の状態により、1つ加算または減算します。

## RAMをリード(読み出し)

٠.	<u>· C / </u>	· \H2	<u> </u>							
	RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
	1	1	D7	D6	D5	D4	D3	D2	D1	D0

RAMのデータをリード(読み出し)ます。アドレスカウンタ(AC)は1つ加算または減算します。

リードのインストラクション操作に切り替えた直後は"ダミーリード"が必要です。また、新しいアドレスセットしない場合は"ダミーリード"は必要ありません。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 25

# 2-15 拡張インストラクション(操作コマンド)の詳細

#### スタンドバイ

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

スタンドバイモードに設定します。他の実行中のインストラクションは全て停止します。

#### 垂直スクロール RAMアドレスの選定

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	SR

SR="1" 垂直スクロールモードがイネーブルとなります。 SR="0" CGRAMアドレスがセットされます。(基本インストラクション)

#### リバース

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	0	0	0	1	R1	R0

R0、R1の設定により、下記の反転表示(トグル動作)を実行します。 R0、R1の初期値は"00h"です。

R1	R0	説明	
0	0	最初のラインは通常の状態、または反転(トグル動作)	(注1)
0	1	2つ目のラインが通常の状態、または反転(トグル動作)	
1	0	3つ目のラインが通常の状態、または反転(トグル動作)	
1	1	4つ目のラインが通常の状態、または反転(トグル動作)	

4ラインの中で2ラインの表示データが表示できます。

## 拡張ファンクションセット

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	0	1	DL	Х	RE	G	Χ

DL:4ビット/8ビット インターフェース コントロール

DL="1" 8ビット インターフェース

DL="0" 4ビット インターフェース

RE:拡張/基本 インストラクション 設定

RE="1" 拡張インストラクション RE="0" 基本インストラクション

G:グラフィック ディスプレイ

G="1" グラフィックティスフ°レイ オン

G="0" グラフィックディスプレイ オフ

#### スクロール アドレスセット

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	0	1	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0

SR="1" AC5~AC0は垂直スクロール表示のアドレスです。

(注1) G1226シリースの場合、画面配置に関係上、1行目と3行目、または、2行目と4行目が連動します。 よって、このインストラクションにより1行ごとの反転はできません。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 26

## 2-15 拡張インストラクション(操作コマンド)の詳細

## グラフックアドレスセット

<del></del>								_	
RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	1	0	AC5	AC4	AC3	AC2	AC1	AC0

RS	RW	DB7	DB6	DB5	DB4	DB3	DB2	DB1	DB0
0	0	1	0	0	0	AC3	AC2	AC1	AC0

GDRAMアドレスをアドレスカウンタ(AC)にセットします。2バイトの命令(インストラクション)となります。 最初の命令(インストラクション)で垂直アドレスをセットし、次の命令(インストラクション)で水平アドレスをセットします。

この2つを続けて動作させることによりこの命令(インストラアクション)は完了します。

垂直アドレスの範囲は AC5-AC0です。 水平アドレスの範囲は AC3-AC0です。

グラフィックRAM(GRAM)のアドレスカウンタはこのグラフィックアドレスセット命令(インストラクション)を実行後、自動的に1つ加算されます。

水平アドレスが加算され、"0FH"を越えたとき、自動的に"00H"に戻ります。しかし、垂直アドレスは加算されません。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 27

#### 2-16 インターフェースに関して

## パラレルインターフェース

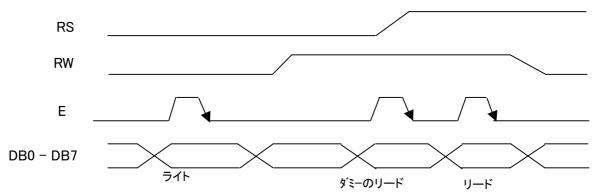
PSB端子をプルアップ(High)にし、かつインストラクションのファンクセット中のDLを"High"または"Low"に設定することにより、8ビットまたは4ビットのパラレルインターフェースで駆動できます。

RS、RW、E、DB0~DB7の I/O端子を操作することにより表示制御をします。

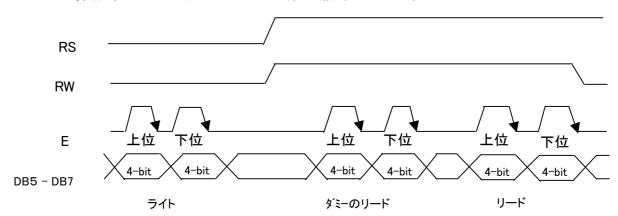
4ビットモードの場合、8ビットデータをそれぞれ4ビットに分割して書き込みまたは読みだしを行います。上位がDB7~DB4であり、下位がDB3~DB0です。

I/O端子はDB7~DB4端子を用い、最初に上位であるDB7~DB4を送出し、次に下位のDB3~DB0を送出します。

8ビット操作時のインストラクション I/O端子 信号タイミング。



4ビット操作時のインストラクション I/O端子 信号タイミング。



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 28

## 2-16 インターフェースに関して(続き)

#### シリアルインターフェース

PSB端子をプルダウン(Low)にし、SCLKとSIDの操作によりシリアルコントロールを実施します。 チップセレクト(CS)をLowにしますと、シリアルクロックカウンタとシリアルデータはリセットの状態になります。また内部のシリアルトランスファーカウンタは最初のビットにセットされ、データレジスタはカリアされます。 かつチップセレクト(CS)がLowの時は、SID、SCLKから入力があったとしても何も動作しません。

シリアルインターフェスの動作を開始する場合はチップセレクト(CS)をHighにします。 シリアルクロック(SCLK)は外部から供給する必要があります。このシリアルクロック(SCLK) の速度は外部接続の制約などを考慮し設定します。

開始する際はまずCSをHighにします。

シリアルコントロールを開始する時は、SCLKの最初に5クロックはスタートクロック (synchronizing bit string)です。この間はSIDはHighとし、"1"を送信します。

シリアルクロック(SCLK)の6クロック目にRW内容をSIDに設定します。

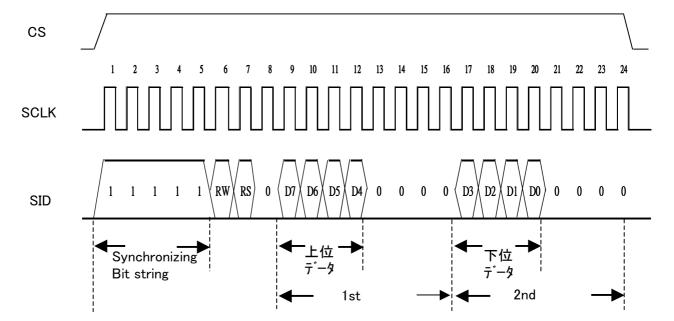
シリアルクロック(SCLK)の7クロック目にRS内容をSIDに設定します。

シリアルクロック(SCLK)の9~12クロック目に 上位4ビットを設定します。

シリアルクロック(SCLK)の17~20クロック目に 下位4ビットを設定します。

シリアルクロック(SCLK) の8、13-16、21-24クロック目はRW内容をSIDをLowとし"0"にします。

最後にCSをLowにします。



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 29

# 2-17.電気的特性 G1223/G1226シリーズ共通 (LEDバックライト特性は別に記載) 2-17-1絶対最大定格

 $V_{SS} = 0V$ 

項目	記号	条件	Min.	Max.	単位	
電源電圧	V <sub>DD</sub> Ta=25°C		-0.3	6.0	٧	
入力電圧	Vin	50±10%RH	-0.3	V <sub>DD</sub> +0.3	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
動作温度	Topr	Topr ≤65%RH		70	°C	
保存温度			-30	80	°C	
保存湿度(*1)	Hstg	≦48hrs	20	85	%RH	
	Hstg	≦500hrs	20	65	%RH	

(\*1) Tstg=25°C

# 2-17-2 電気動作定格

 $V_{DD}=5.0\pm5\%$ ,  $V_{SS}=0V$ ,  $T_{a}=-20\sim70^{\circ}C$ 

項目	記号	Min.	Тур.	Max.	単位
電源電圧	$V_{DD}$	4.75	5.0	5.25	<b>V</b>
消費電流(*1)(G1223)	I <sub>DD</sub>	-	2.5	4.0	mA
消費電流(*1)(G1226)	*DD		2.5	4.0	IIIA
'High' レベル時入力電圧	$V_{\rm IH1}$	$0.7xV_{DD}$		$V_{DD}$	٧
'Low'レベル時入力電圧	$V_{IL1}$	-0.3		0.6	٧
出力電圧('HIGH'レベル時)	VoH₁	0.8V <sub>DD</sub>		$V_{DD}$	V
(DB0~DB7) Ioh=-0.1mA)	<b>V</b> OI 1 <sub>1</sub>	0.0 V <sub>DD</sub>		<b>V</b> DD	V
出力電圧('LOW'レベル時)	$Vo_{L1}$			0.4	V
(DB0~DB7) Iol=0.1mA)	V OL1			0.4	V

(\*1) V<sub>DD</sub>=5.0V ,表示状態: 市松表示 Ta=25℃

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 30

# 2-17-3 タイミング特性(パラレルモードインターフェース) ライトモード

 $Ta = -20^{\circ}C \sim +70^{\circ}C \quad V_{DD} = 5.0V \pm 5\% \quad V_{SS} = 0V$ 

項目	記号	Min.	Тур.	Max.	単位	注
Eサイクル時間	Tc	1200	_	_	ns	1
Eパルス幅	Tpw	140	_	_	ns	1
E立上がり、たち下がり時間	Tr,Tf	1	_	25	ns	1
アドレスセットアップ時間	Tas	10	-	-	ns	1
アドレスホールド時間	Tah	20	_	_	ns	1
データセットアップ時間	Tdsw	40	-	-	ns	1
データホールド時間	Th	20	-	_	ns	1

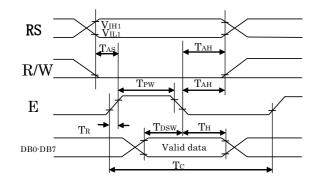
# リードモード

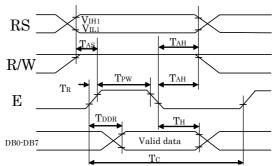
 $Ta = -20^{\circ}C \sim +70^{\circ}C \quad V_{DD} = 5.0V \pm 5\% \quad V_{SS} = 0V$ 

項目	記号	Min.	Тур.	Max.	単位	注
Eサイクル時間	Tc	1200	1	1	ns	2
Eパルス幅	Tpw	140	-	-	ns	2
E立上がりたち下がり時間	Tr,Tf	1	1	25	ns	2
アドレスセットアップ時間	Tas	10	-	-	ns	2
アドレスホールド時間	Tah	20	ı	ı	ns	2
データ遅延時間	Tddr	_	_	100	ns	2
リード時データホールド時間	Th	20	ı	ı	ns	2

# 注1) MPUライト時

注2) MPUリード時



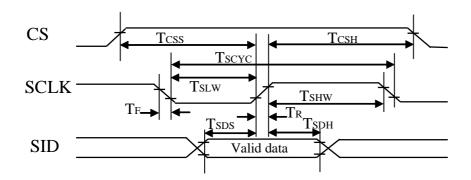


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 31

2-17-3 タイミング特性(シリアルモードインターフェース) ライトモード

 $Ta=-20^{\circ}C \sim +70^{\circ}C \ V_{DD}=5.0V \pm 5\% \ V_{SS}=0V$ 

項目	記号	Min.	Тур.	Max.	単位	注
シリアル クロック時間	Tscyc	400	_	1	ns	3
SCLK Hレベル パルス幅	Tshw	200	_	1	ns	3
SCLK Lレベル パルス幅	Tslw	200	_	ı	ns	3
SID データ セットアップ時間	Tsds	40	-	ı	ns	3
SID データ ホールド時間	Tsdh	40	_	ı	ns	3
CS セットアップ時間	Tcss	60	_	_	ns	3
CS ホールド時間	Tcsh	60	_	_	ns	3



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 32

# 2-18.LCD光学特性(暫定)

2-18-1 G1223シリーズ

1/33duty, 1/4.5bias

項目	記号	条件		規格			単位
- 現日	配石			Min.	Тур.	Max.	丰四
	<i>θ</i> 1					-15	
	θ2	φ=0°		15	-	-	
視角範囲	θ 2- θ 1		C≧2.0 25°C	30	-	-	度
(祝)	<i>θ</i> 1		Vopr=5.9V	-	-	-20	反
	θ2	$\phi$ =270 $^{\circ}$		50	-	-	
	θ 2- θ 1			70			
	Ton	25°C			160	300	
**	Toff	Vopr=5.9V	~ 0		180	220	ms
応答時間	Ton	−20°C	<i>θ</i> =0°		2380	3570	1115
	Toff	Vopr=5.9V			760	1140	
		Ø=0°,	$\theta$ =0°				
コントラスト*	С	25	°C	3	6		
		Vopr	=5.9V				

注:測定器にはキャノン輝度計LC-3S型相当品を使用

# 2-18-2 G1226シリーズ

1/33duty 1/45bias

1/33duty, 1/4.3blas							
項目	記号	条件		規格			単位
- 現日	配力			Min.	Тур.	Max.	辛匹
	<i>θ</i> 1					-55	
	θ2	φ=0°		55			
視角範囲	θ 2- θ 1		C≧2.0 25°C	110			度
(祝)	<i>θ</i> 1		Vopr=5.9V			-20	
	θ2	φ=270°		50		-	
	θ 2- θ 1			70		-	
	Ton	25°C			160	300	
**	Toff	Vopr=5.9V	Ø=0°	-	180	300	mc
応答時間	Ton	−20°C	<i>θ</i> =0°	-	2380	3570	ms
	Toff	Vopr=5.9V		-	760	1140	
		Ø=0°,	$\theta = 0^{\circ}$				
コントラスト*	С	25	o°C	3	6		
		Vopr	=5.9V				

注:測定器にはキャノン輝度計LC-3S型相当品を使用

注) コントラストはG1223B1N00,G1226B1N000にて測定

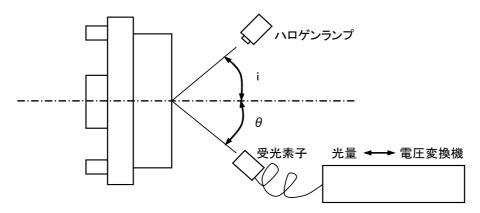
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 33

# 2-18.LCD光学特性(暫定)

# 2-18-3 測定条件、定義

## \* コントラスト測定条件

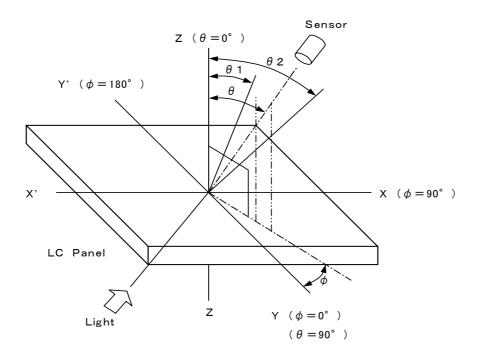
表示ドット部にハロゲンランプのスポットライトをあて、その反射光を受光素子で受け、反射光量を 電圧変換してコントラストを測定。



# \*\* 応答時間測定条件

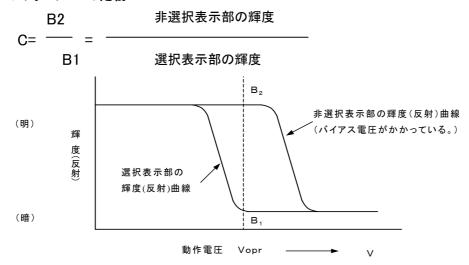
液晶パネル単体で応答時間を測定(透過モード)。

# ■ 角度"φ、θ"の定義

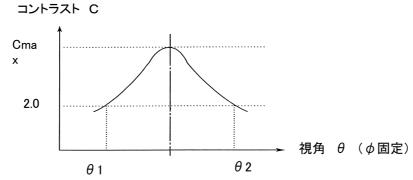


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 34

## ■ コントラスト"C"の定義

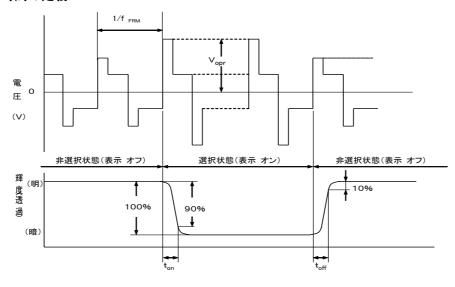


# ■ 視角 *θ* 1、*θ* 2の定義



注:目視での最適視角とCmaxでの視角 $\theta$ は必ずしも一致するとは限りません.

#### ■ 応答時間の定義



 Vopr : 駆動電圧[V]
 ton : 応答時間(立上り) [ms]

 fFRM : フレーム周波数[Hz]
 tof : 応答時間(立下り) [ms]

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 35

## 2-19 LEDバックライト特性

2-19-1 G1223B1N000 (イエローグリーンタイプ)

## 絶対最大定格

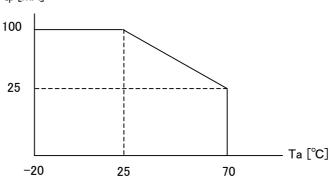
 $Ta=25^{\circ}C$ 

項目	記号	規格	単位
直流順電流	IF	100*	mA
直流逆電圧	VR	8	V
許容損失	PD	500	mW

<sup>\*</sup>順電流の絶対最大定格は周囲温度により変化します。

## ■ 順電流-動作温度規制図

 $I_F$  [mA]



電気、光学的特性

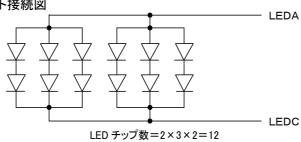
 $Ta=25^{\circ}C$ 

項目	記号 測定条件		規格			単位
クロー クロー	ᇟク	別足不口	Min.	Тур.	Max.	부실
順電圧	$V_{F}$	I <sub>F</sub> =40mA	3.6	3.8	4.05	٧
輝度	B <sub>P</sub>	I <sub>F</sub> -40IIIA	2.0	3.5	1	cd/m²

## \*輝度測定条件

- (1) LED点灯30分経過後測定
- (2) 測定装置:BM-7(TOPCON)
- (3) LEDバックライト点灯条件:順電流 I<sub>F</sub>=40mA
- (4) LCD表示条件:V<sub>opr</sub>=0V(電圧無印加)
- (5) 測定位置:LCDパネルの中央部

## ■ LEDバックライト接続図



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 36

## 2-19 LEDバックライト特性(続き) 2-19-2 G1223D1N000 (白色タイプ)

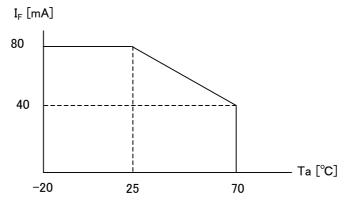
## 絶対最大定格

 $Ta=25^{\circ}C$ 

項目	記号	規格	単位
直流順電流	IF	80*	mA
直流逆電圧	VR	5	٧
許容損失	PD	240	mW

<sup>\*</sup>順電流の絶対最大定格は周囲温度により変化します。

## ■ 順電流-動作温度規制図



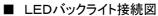
電気、光学的特性

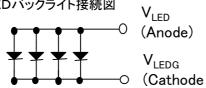
Ta=25°C

項目		:	定条件		単位		
- 現口		炽化木什	Min.	Тур.	Max.	中当	
順電圧	$V_{F}$	I	==60mA	3.2	3.6	4	<b>V</b>
輝度(LCD面上)	B <sub>P</sub>		=25±3°C ~85%RH	20	50	1	Cd/m <sup>2</sup>
色度			X,IF=60mA	0.27	0.3	0.33	-
(LCD面上)		Y,IF=60mA	0.27	0.3	0.34	_	

#### \*輝度測定条件

- (1) LED点灯30分経過後測定
- (2) 測定装置:BM-7(TOPCON)
- (3) LEDバックライト点灯条件:順電流  $I_F$ =60mA
- (4) LCD表示条件:V<sub>opr</sub>=0V(電圧無印加)
- (5) 測定位置:LCDパネルの中央部





LEDチップ数=4Pcs

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 37

## 2-19 LEDバックライト特性(続き)

2-19-3 G1226B1N000 (イエローグリーンタイプ)

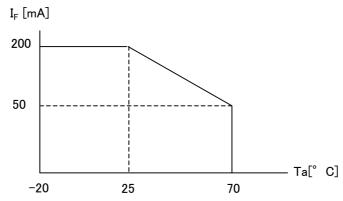
## 絶対最大定格

 $T_a=25^{\circ}C$ 

項目	記 <del>号</del>	規格	単位
直流順電流	ĪF	200	mA
直流逆電圧	VR	8	٧
許容損失	PD	860	mW

<sup>\*</sup>順電流の絶対最大定格は周囲温度により変化します。

## ■ 順電流-動作温度規制図



電気動作定格

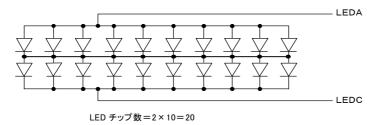
 $T_a=25^{\circ}C$ 

項目	記号 測定条件		規格			単位
- 現口	配ケ	別足未行	Min.	Тур.	Max.	半世
順電圧	$V_{F}$	I <sub>F</sub> =90mA	3.8	4.1	4.4	٧
輝度	B <sub>P</sub>	1F-30IIIX	1.0	2.0	-	cd/m <sup>2</sup>

## \*輝度測定条件

- (1) LED点灯30分経過後測定
- (2) 測定装置:BM-7(TOPCON)
- (3) LEDバックライト点灯条件:順電流 I<sub>F</sub>=90mA
- (4) LCD表示条件: V<sub>opr</sub>=0V(電圧無印加)
- (5) 測定位置:LCDパネルの中央部

## ■ LEDバックライト接続図



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 38

2-19 LEDバックライト特性(続き) 2-19-4 G1226D1N000 (白色タイプ)

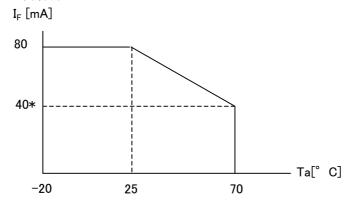
## 絶対最大定格

 $T_a=25^{\circ}C$ 

項目	記号	規格	単位
直流順電流	ĪF	80*	mA
脈流正電流	Ifd	192*	mA
直流逆電圧	VR	5	٧
許容損失	Pb	240	mW

<sup>\*</sup>順電流の絶対最大定格は周囲温度により変化します。

## ■ 順電流-動作温度規制図



## 電気動作定格

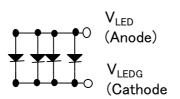
 $T_a=25^{\circ}C$ 

項目	記号 測定条例		規格			単位
	配力	別足未计	Min.	Тур.	Max.	半世
順電圧	$V_{F}$	I <sub>F</sub> =60mA	3.2	3.6	4.0	٧
輝度 (LCD面中央値)	B <sub>P</sub>	Ta=25± 3°C 30∼85%RH	10	20	ı	cd/m²
色度	_	X,IF=60mA		0.3	0.33	-
(LCD面上)	_	Y,IF=60mA	0.27	0.3	0.34	-

#### \*輝度測定条件

- (1) LED点灯30分経過後測定
- (2) 測定装置:BM-7(TOPCON)
- (3) LEDバックライト点灯条件:順電流 I<sub>F</sub>=60mA
- (4) LCD表示条件:V<sub>opr</sub>=0V(電圧無印加)
- (5) 測定位置:LCDパネルの中央部

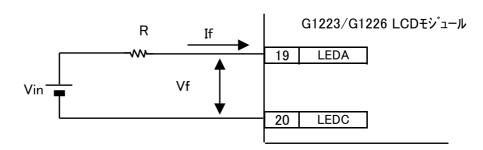
## ■ LEDバックライト接続図



LEDチップ数=4Pcs

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 39

2-19 LEDバックライト特性(続き) 2-19-5 LEDバックライト駆動例 (LEDバックライトの搭載されている製品)

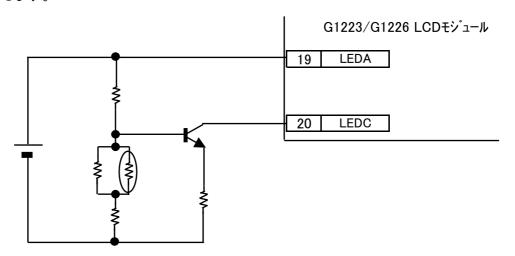


図中の抵抗RはLED順電流の制限抵抗で、LEDに流れ込む順電流を決めています。この順電流は温度依存性があり、特に、高温域では最大定格を越えないよう順電流を減らす必要があります。

温度依存性は各順電流-動作温度規制図を参照してください。

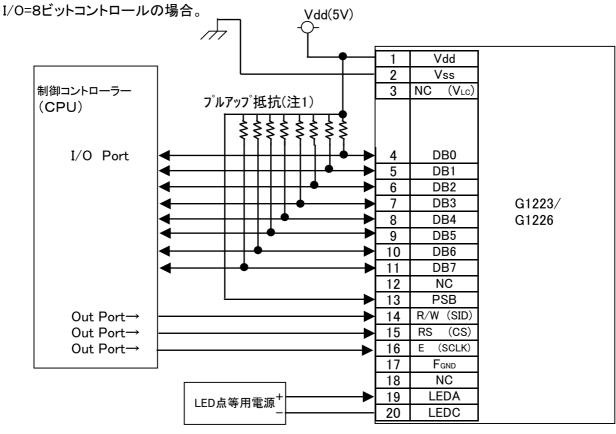
制限抵抗Rは次式による算出します。

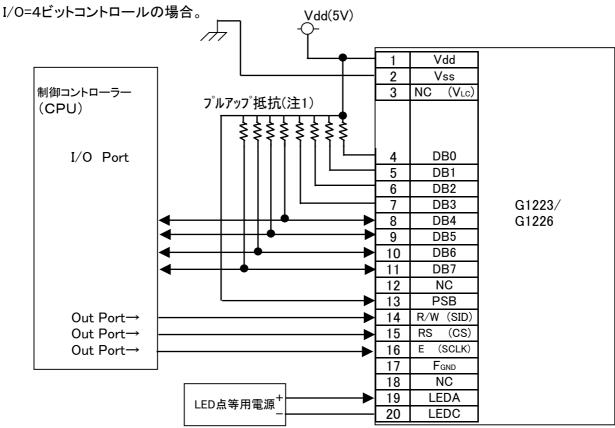
本製品の動作温度範囲は−20°C~70°Cですが、ご使用環境の温度範囲が激しく変化し、 LEDバックライトの許容順電流の温度変化影響を考慮したい場合は、下回路図のようなサーミスタによって高い温度環境時にLEDバックライトに流れ込む電流を制限するような回路の採用をお勧めします。



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 40

## 3.接続回路例

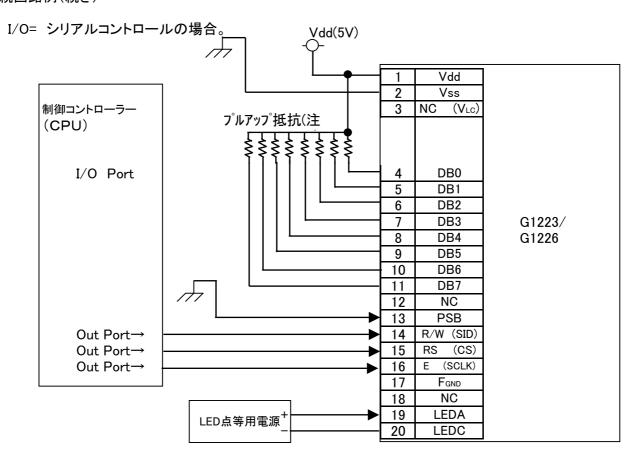




取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 41

.4. .. . 4.

## 3.接続回路例(続き)



## (注1)プルアップ抵抗の定数選定に関して。

プルアップ抵抗の定数を決める際に、リードモード時の出力電圧規格を考慮する必要があります。

## 出力電圧の直流特性は以下となっています。

項目		記号	現状供給	IC搭	載品		単位
切口 ロー		ᇟク	条件	Min.	Тур.	Max.	平四
出力電圧	High	Voh	−Ioh=0.1mA	0.8Vdd			V
山川电圧	Low	Vol1	Iol=0.1mA			0.4	٧

#### 考察

LOW時のLCDモジュール、DB0-DB7端子の内部抵抗を考察すると以下となります。



このことからDB0-DB7にプルアップ抵抗を取り付ける場合、  $Vol1\div Iol=0.4V\div 0.11mA\times 10$ 倍以上 = $40k\Omega$ 以上 の抵抗値を採用することをお勧めします。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 42

4. 表示操作例 4-1 初期設定方法

以下C言語の記述に似た方法でプログラム例を示します。 まず、各コマンドの定義例を示します。

#define #define #define #define	ON	1 0 1 0	//HIGH,LOW,ON,OFFの定義例
#define	Display_off	0x08	/* Display off Corsol OFF Blink OFF*/   DB7
#define	Display_NCUR	0х0с	/* Display on Corsol OFF Blink OFF*/   DB7   DB6   DB5   DB4   DB3   DB2   DB1   DB0     0   0   0   0   1   1   0   0     D   C   B     D=0: ディスレイ オン C=0:カーソルオフ     B=0:キャラクタ ブリンク オフ
#define	Display_CUR	0x0e	/* Display on Corsol ON Blink OFF*/ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 0 0 1 1 1 0 D C B D=0: ディスレイ オン C=0:カーソル オン B=0:キャラクタ ブリンク オフ
#define	Display_BNK	0x0d	/* Display on Corsol OFF Blink ON*/ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 0 0 1 1 0 1  D C B D=1:ディスレイ オン C=0:カーソル オフ B=1:キャラクタ ブリンク オン
#define	Display_ALL	0x0f	/* Display on Corsol ON Blink ON*/   DB7   DB6   DB5   DB4   DB3   DB2   DB1   DB0     0   0   0   0   1   1   1   1     D   C   B     D=0: ディスレイ オン   C=0:カーソル オン   B=0:キャラクタ ブリンク オン
#define	Display_CLR	0x01	/* Dispalay Clear */ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 0 0 0 0 0 1

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 43

## 4-1 初期設定方法(続き)

#define	Display_ENT	0×06	/* Dispalay Entry Mode Set */ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 0 0 0 1 1 0 I/D S
			I/D S I/D=1: カーソルは右移動、ACは1加算 S=0 :
#define	Return_Home	0x02	DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 0 0 0 0 1 0 *DB0は 1、0のどちらでも可。
#define	Funciton8	0x30	/* FunctionSet DL=1 RE=0/ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 1 1 0 0 0 0  DL X RE G X DL=1:8ビットインタアーフェース RE=0: 基本インストラクション
#define	Extended8	0x34	/* FunctionSet DL=1 RE=1/ DB7 DB6 DB5 DB4 DB3 DB2 DB1 DB0 0 0 1 1 0 1 0 0  DL X RE G X  DL=1:8ビットインタアーフェース RE=1: 拡張インストラクション  G:グラフィック ディスプレイ G=″1″ グラフィックディスプレイ オン G=″0″ グラフィックディスプレイ オフ
#define	LCD_E	IO.PDR1.I ポート1 <i>の</i>	BIT.B1 )ビット1をE端子入力設定(参考例)
#define	LCD_RS	IO.PDR1.I ポート1 <i>の</i>	BIT.B2 Dビット2をRS端子入力設定(参考例)
#define	LCD_RW	IO.PDR7.I ポート7 <i>の</i>	BIT.B4 )ビット4をRW端子入力設定(参考例)
#define	LCD_PSB	I/Oインタ-	BIT.B6 Dビット6をPSB端子入力設定(参考例) ーフェース方式は大抵は固定されてのお使いと思われます。 定義は必要ありません。
#define	LCD_Data	IO.PDR5.I ポート5 (	BYTE 1バイト)を DB0-7端子設定(参考例)
#define	Busy_FLG	IO.PDR5.I ポート5 <i>の</i>	BIT.B7 Dビット7(DB7)からbusy入力(参考例)

\*ポートは制御側コントローラー(CPU等)のポートを指します。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 44

## 4-1 初期設定方法(続き)

```
初期設定プログラム例-1
     8ビット I/Oパラレル操作の場合
    void LCD_Initial8()
        LCD_PSB = HIGH; // I/Oはパラレル操作を選択、通常は必要ありません。
        wait(100); //制御側コントローラーの切り替え時間待機を考慮した待ち時間。(省略可)
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Funciton8);
        wait(5);
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Funciton8);
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_off);
        wait(1);
        LCD write 8Bit Non wait(LOW, LOW, Display CLR);
        wait(1):
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_ENT);
        wait(1):
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_NCUR);
        wait(1):
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Return_Home);
        LCD_write_8Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_ENT);
        wait(1);
    }
     初期設定プログラム例-2
     4ビット I/Oパラレル操作の場合
    void LCD_Initial4()
        LCD_PSB = HIGH; // I/Oはパラレル操作を選択、通常は必要ありません。
        wait(100); //制御側コントローラーの切り替え時間待機を考慮した待ち時間。(省略可)
        LCD write 4Bit Non wait(LOW, LOW, Funciton4);
        wait(5): // 100uSec以上の待機
        LCD write 4Bit Non wait(LOW, LOW, Funciton4);
        wait(5); // 100uSec以上の待機
        LCD_write_4Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_off);
        wait(5): // 100uSec以上の待機
        LCD_write_4Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_CLR);
        wait(15);// 10mSec以上の待機
        LCD_write_4Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_ENT);
                //コマンド処理時間以上の待機(70uSec以上)
        wait(1):
        LCD_write_4Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_NCUR);
                //コマンド処理時間以上の待機(70uSec以上)
        wait(1):
        LCD write 4Bit Non wait(LOW, LOW, Return Home);
        wait(1); //コマンド処理時間以上の待機(70uSec以上)
        LCD_write_4Bit_Non_wait(LOW, LOW, Display_ENT);
        wait(1); //コマンド処理時間以上の待機(70uSec以上)
*上記記述のサブルーチンは次頁をご参照。
    LCD_write_8Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
    LCD_write_4Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
*Wait() は待ち時間を設定するためのサブルーチンです。
```

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 45

## 4-2 起動操作例

```
E信号より起動をかけるプログラム例-1(I/O=8ビット操作の場合)
 (Busy信号を確認せず、コマンド実行中は待機する場合。)
void LCD_write_8Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
LCD E =
                HIGH:
LCD_RS =
                D_RS;
LCD_RW =
                D RW:
LCD Data =
                D data;
LCD E =
                LOW:
                        //Eをたち下げることにより起動をかける。
waita(50); /* watting about 100u sec */
                // 待機。コマント・時間以上に待機時間を設定してください。
 E信号より起動をかけるプログラム例-2
 (Busy信号を確認した後に処理を終了する場合。)
void LCD_write_8Bit_busy( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
    LCD_E
                        HIGH:
    LCD_RS
                    =
                        D_RS;
    LCD_RW
                    =
                        D_RW;
    LCD Data
                    =
                        D data:
    LCD E
                        LOW:
                        //1200nSec以上は待機させてください。(Tc)
    wait(1)
   IO.PCR5 = (unsigned char)0x00; /* Setting Port Direction INPUT i/o Data*/
                //DBO~DB7の制御側コントローラーを入力状態に切り替えます。
    //制御側コントローラーの本切り替えに関し、タイミングが一致しない場合が発生する可能性があります
        その場合はここに待ち時間を設定してください。
    while (Busy_CHK());
                    //下のルーチン参照。
                // DB7端子のBysy信号がLOWを監視するプログラムです。
                // LOWを確認後、このルーチンから脱出します。
    IO.PCR5 = (unsigned char)0xFF; /* Setting Port Direction OUTPUT i/o Data*/
                //DB0~DB7の制御側コントローラーを出力状態に戻します。
}
Busy_CHK()のプログラム例です。(Busyを監視)(I/O=8ビット操作の場合)
unsigned char Busy_CHK()
    unsigned char Read_data;
    LCD_RS = LOW;
    LCD_RW = HIGH;
    LCD E = HIGH;
    Read_data = LCD_Data;
    LCD_E = LOW;
    wait(1)
                        //1200nSec以上は待機させてください。(Tc)
    Read_data = Read_data & 0x80;
    waita(5); // Wait 10 uSec 制御側コントローラーの切り替え時間待機を
                                                考慮した待ち時間。(省略可)
    if (Read_data == 0x80) {return 1;}
    else {return 0;}
}
```

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 46

## 4-2 起動操作例(続き)

```
E信号より起動をかけるプログラム例−3(I/O=4ビット操作の場合)
 (Busy信号を確認せず、コマンド実行中は待機する場合。)
void LCD_write_4Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
    unsigned char upper,lower;
                            //上位4ビットの抽出
    upper = D_{data \& 0xF0};
                            //下位4ビットの抽出
    lower = (D_data \& 0x0F) << 4;
                        //上位4ビットの起動
    LCD E =
                HIGH;
    LCD RS =
                D RS;
    LCD_RW =
                D_RW;
    LCD_Data =
                upper;
    LCD E =
                LOW;
    wait(1)
                        //1200nSec以上は待機してください。(Tc)
    LCD_HIGH;
    LCD_lower;
    LCD_LOW;
    waita(50); /* watting about 100u sec */
                    // 待機。コマンド時間以上に待機時間を設定してください。
}
 E信号より起動をかけるプログラム例-4(I/O=4ビット操作の場合)
 (Busy信号を確認した後に処理を終了する場合。)
void LCD_write_4Bit_busy( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
    unsigned char upper,lower;
    upper = D_{data \& 0xF0};
                            //上位4ビットの抽出
                            //下位4ビットの抽出
    lower = (D_data \& 0x0F) << 4;
    LCD_E =
                HIGH;
    LCD RS =
                D RS;
    LCD RW =
                D RW;
    LCD Data =
                upper;
    LCD E =
                LOW;
                        //1200nSec以上は待機してください。(Tc)
    wait(1)
    LCD E =
                HIGH:
    LCD_Data =
                lower;
    LCD_E =
                LOW;
    wait(1)
                        //1200nSec以上は待機してください。(Tc)
    IO.PCR5 = (unsigned char)0x00; /* Setting Port Direction INPUT i/o Data*/
                //DB0~DB7の制御側コントローラーを入力状態に切り替えます。
    //制御側コントローラーの本切り替えに関し、タイミングが一致しない場合が発生する可能性があります。
        その場合はここに待ち時間を設定してください。
    while (Busy_CHK4()); //Busyを監視します。
                // DB7端子のBysy信号がLOWを監視するプログラムです。
                // LOWを確認後、このルーチンから脱出します。
    IO.PCR5 = (unsigned char)0xFF; /* Setting Port Direction OUTPUT i/o Data*/
                //DB0~DB7の制御側コントローラーを出力状態に戻します。
}
```

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 47

## 4-2 起動操作例(続き)

}

```
Busy_CHK4()のプログラム例です。(Busyを監視)(I/O=4ビット操作の場合)
unsigned char Busy_CHK4()
 unsigned char Read_data,upper,lower;
 LCD_RS = LOW;
 LCD_RW = HIGH;
 LCD_E = HIGH;
 upper = LCD_Data & 0x0F;
 LCD_E = LOW;
  wait(1)
                       //1200nSec以上は待機してください。(Tc)
 LCD_E = HIGH;
 lower = LCD_Data >> 4;
 LCD_E = LOW;
                       //1200nSec以上は待機してください。(Tc)
  wait(1)
 Read_data = upper | lower;
 Read_data = Read_data & 0x80;
 if (Read_data == 0x80) {return 1;}
 else {return 0;}
```

取扱説明書 製品名: LCD Module Rev.: 002
Instruction manual 製品コード:: G1223/G1226シリーズ Page: 48

## 4-2 グラフィック表示操作例(G1226シリーズ,I/O= 8ビット操作の場合)

```
void Write(unsigned char Data)
                               //RAM書き込みのサブルーチンです。
    LCD_RS
                      =
                          HIGH;
    LCD_RW
                      =
                          LOW;
    LCD E
                      =
                          HIGH:
    LCD_Data
                          Data:
    LCD_E
                          LOW:
                 //72uSec以上待機するか、またはBusyを確認するプログラムにしてください。
    waita(50):
}
void GD_Display(unsigned char *pic1,unsigned char *pic2)
                                                //*pic1は上半分、*pic2に下半分の表示データ
    unsigned char i,j;
    LCD write 8Bit busy(LOW, LOW, Extended8);
                                            拡張ファンクションにセットします。
    for (i=0;i<32;i++)
                                                 //上半分の表示データを書きます。
    LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW,0x80|i); // X Addres Locaiton set
    LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW,0x80); // y Addres Locaiotn set
         for(j=0;j<16;j++)
             Write(*pic1);
             pic1++;
         }
    }
                                                 //下半分の表示データを書きます。
    for (i=0;i<32;i++)
    LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW,0x80|i); // X Addres Locaiton set
    LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW,0x88); // y Addres Locaiotn set
         for(j=0;j<16;j++)
             Write_1226(*pic2);
             pic2++;
    LCD_write_8Bit_busy_1226(LOW, LOW, Funciton8); //基本ファンクションにセットします。
}
                                            必要ない場合は省略可
void Test_Pattern_Disp00()
                                            //上のサブルーチンを操作している例
{ LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW,0x01);
                                   //表示クリアー
   wait(2);
                                   //Busyを確認している場合、ここで時間待機は必要ありません。
                                   制御側コントローラーの切り替え時間待機などが必要な場合、
                                   時間待機をしてください。
   GD_Display(&Character_H1[0],&Character_H2[0]);
```

}

取扱説明書	製品名:		Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 49

## 4-2 グラフィック表示操作例(つづき)

```
const unsigned char Character_H1[] = {
0xFF, 
0x80, 0x00, 0x01, // 2 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 3 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 4 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 5 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 6 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 7 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 8 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 9 Line
0x80, 0x00, 0x00
0x80, 0x00, 0x01, // 11 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 12 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 13 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 14 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 15 Line
0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, // 16 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 17 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 18 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 19 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 20 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 21 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 22 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, //
0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, // 24 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 25 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 26 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 27 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 28 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, //
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 30 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 31 Line
0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD // 32 Line
const unsigned char Character H2[] = {
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 33 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 34 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, //
0x80, 0x00, 0x01, // 36 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 37 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, //
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 39 Line
0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, // 40 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 41 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 42 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 43 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 44 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 45 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 46 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 47 Line
0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, 0xEF, 0x7B, 0xDE, 0xF7, 0xBD, // 48 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 49 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, // 50 Line
0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, 0x29, 0x4A, 0x52, 0x94, 0xA5, $$// 51 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 52 Line
0x80,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x01,\,\,\,//\,\,53\,\,\,\text{Line}
0x80, 0x00, 0x01, // 54 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 55 Line
0x80, 0x00, 0x01, // 56 Line
0x80, 0x00, 0x01, \ \ // \ 57 \ \ Line
0x80, 0x00, 0x01, // 58 Line
0x80,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x01,\,\,\,//\,\,59\,\,\text{Line}
0x80,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x01,\,\, \text{ }//\,\,60\,\,\,\text{Line}
0x80, 0x00, 0x01, // 61 Line
0x80,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x00,\,0x01,\,\,\,//\,\,\,62\,\,\,Line
0x80, 0x00, 0x01, // 63 Line
0xFF, 0xFF,
```

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 50

## 4-3 グラフィックデータ例(G1223シリーズ)

#### グラフィックによる"GRE"ロゴの表示データ例

```
const unsigned char G1223_Picture1_GRELOGO[] = { //定義の開始例
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      7
                                                                                                                                                                                                                   4
                                                                                                                                                                                                                                                        5
                                                                                                                                                                                                                                                                                                6
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                9
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              10
                                                                                                                                                               3
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    8
         0 0x00, 0
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 11 ine
          1 0x00, 0x00
        2 | 0x00, 0x0
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   3
         3 0x00, 0//
        4 0x00, 0x00
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   5
        5 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x7F, 0xFB, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0//
         6 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, //
                      0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x01, 0xFF, 0xFB, 0xFF, 0xFC, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, //
                      0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x03, 0xFF, 0xFB, 0xFF, 0xFE, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, //
        9 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x07, 0xFF, 0xFB, 0xFF, 0xFE, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 10
 10|0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x07, 0xF0, 0x00, 0x00, 0x7E, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 11
 11 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0xE0, 0x00, 0x00, 0x3E, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 12
 12 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0xC0, 0x00, 0x00, 0x7C, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 13
 13 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0x80, 0x7B, 0xFF, 0xFC, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 14
 14 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0x80, 0x7B, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 15
 15 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0x80, 0x7B, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 16
 16 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0x80, 0x7B, 0xFF, 0xFC, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 17
                   0x00. 0x00. 0x00, 0x00, 0x0F, 0x80, 0x7B, 0xFF, 0xFE, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 18
 18 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0xC0, 0x78, 0x00, 0x7E, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 19
 19 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x0F, 0xE0, 0x78, 0x00, 0x3E, 0x00, 0x0
 20 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x07, 0xF0, 0x78, 0x00, 0x3E, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 21
21 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x07, 0xFF, 0xF8, 0x00, 0x3E, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 22
22 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x03, 0xFF, 0xF8, 0x00, 0x3E, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 23
 23 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x01, 0xFF, 0xF8, 0x00, 0x3E, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 24
24 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0xFF, 0xF8, 0x00, 0x3E, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 25
 25 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, 0x3F, 0xF8, 0x00, 0x3E, 0xFF, 0xFF, 0x80, 0x00, 0x00, 0x00, 0x00, // 26
26 0x00, 0x0
27 | 0x00, 0x00,
28 0x00, 0x0
 29|0x00, 0x00, 0
 30|0x00, 0x00, 0
 31[0x00, 0x00, 0x00];// 32
```

#### 表示例



取扱説明書		LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 51

## 4-4 漢字表示操作例

```
// DD RAM アドレスをセットするサブルーチンです。前頁で紹介した、
     LCD_write_8Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
     LCD_write_4Bit_Non_wait( unsigned char D_RS, unsigned char D_RW, unsigned char D_data)
//
      等のサブルーチンを使用しても可能です。
//
void Location(unsigned char Locate)
        LCD RS
                         LOW:
        LCD_RW
                         LOW:
                     =
        LCD_E
                         HIGH:
                     =
                         Locate + 0x80; //DB7を"HIGH"にします。
        LCD Data
        LCD_E
                         LOW:
                 // 72uSec 以上の待機 (Busyを確認する処理でも可)
        waita(50);
}
//RAM書き込みのサブルーチンです。
void Write(unsigned char Data)
    LCD_RS
                         HIGH:
    LCD_RW
                     =
                         LOW;
    LCD E
                     =
                         HIGH:
    LCD_Data
                     =
                         Data:
                         LOW:
    LCD_E
    waita(50);
                //72uSec以上待機するか、またはBusyを確認するプログラムにしてください。
}
//漢字など(CGROM,HCGROMのデータ)を表示します。
//引数として、表示位置、CGROMデータの上位バイトアトレス、下位バイトアトレスを指定します。
void Full_Disp(unsigned char *str1,unsigned char *str2,unsigned char *str3)
 unsigned char i,j;
                  //この例では32文字つづけてを表示します。
 for(i=0;i<32;i++)
     Location(*str1); //表示位置指定をします。
                  //CGROMデータの上位バイトアドレスを指定ます。
     Write_1226(*str3); //CGROMデータの下位バイトアドレスを指定します。
     str1++;
                //次の表示位置、CGROMデータの上位バイトアドレス、下位バイトアドレスを指定します(1つ加算)
     str2++;
     str3++;
//上のサブルーチンを呼び出しています。
void Test_Pattern_Disp11()
// kanji hanyi demo_1
   Full_Disp(&LCD_Addr[0],&Japan1_1226[0],&Japan2_1226[0]);
}
```

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 52

## 4-4 漢字表示操作例(続き)

//表示番地例のデータです。
const unsigned char LCD\_Addr[] = {
0x00,0x01,0x02,0x03,0x04,0x05,0x06,0x07,0x08,0x09,0x0A,0x0B,0x0C,0x0D,0x0E,0x0F,
0x10,0x11,0x12,0x13,0x14,0x15,0x16,0x17,0x18,0x19,0x1A,0x1B,0x1C,0x1D,0x1E,0x1F
};

//CGROMデータの上位パイトアドレス例です。
unsigned char Japan1\_1226[] = {
0xB3,0xB6,0xAB,0x2E,0xB1,0xAB,0xAB,0xA3,0xA4,0xA4,0xA4,0xA3,0xA4,0xA3,0xA4,0xA3,0xA2,0xB8,0xBD,0xBC,0xAD,0xA3,0xA2,0xA3,0x2C,0x47,0x32,0x36,0xA3,0xA4,0xA3,0xA3,0xA2,0xB2;

//CGROMデータの下位パイトアドレス例です。
unsigned char Japan2\_1226[] = {
0xD8,0xB7,0x6A,0x00,0xE2,0xEF,0x6A,0x61,0xAF,0x68,0x54,0xA3,0x42,0xAE,0x43,0x00,0x57,0xD8,0xA3,0xA4,0xA6,0xEB,0x6A,0x00,0x31,0x32,0x00,0xB6,0x69,0x76,0xB9,0x00};

// 表示内容 日本語. 中国語もグラフィックLCD 両方表示できる, G1226シリーズ.

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 53

## 4-5 英数字表示操作例

```
//表示データ例です。
const unsigned char *Welcome_str = {
                               // 1行目です。
    Welcome to GRE
                               // 3行目です。
     GRE LCD Module
     Demonstration
                               // 2行目です。
    Copyright(C)2010
                               // 4行目です。
};
                                    //書き込みルーチンです。
void Write(unsigned char Data)
         waita(50):
         LCD_RS
                      HIGH;
         LCD_RW
                      LOW;
         LCD_E
                  =
                      HIGH;
         LCD_Data =
                      Data;
         LCD_E
                  =
                      LOW;
           waita(50);
}
                                    //表示開始位置指定をするサブルーチンです。
void Location(unsigned char Locate)
         waita(50);
         LCD_RS
                      LOW;
         LCD RW
                      LOW;
                 =
         LCD_E
                      HIGH:
                      Locate + 0x80;
         LCD_Data =
         LCD_E
                      LOW:
         waita(50);
}
void Full_Disp_HCG(unsigned char *str2)
                                    //英数字を表示させるルーチンです。
 unsigned char i,j;
 for(i=0;i<32;i++)
     Location_1226(i);
     Write_1226(*str2);
     str2++;
     Write_1226(*str2);
     str2++;
}
                                    //メインプログラムの中でこのルーチンを呼び出します。
main(){
  Full_Disp_HCG(Welcome_str);
```

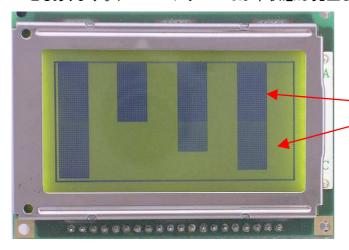
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 54

## 5.取り扱いの注意事項

#### 5-1 表示コントラスト調整に関して

本製品は出荷時にすでに最適な表示コントラストが得られる状態で調整、出荷しておりますが、何らかの原因で本調整値がずれ、コントラストが明瞭でない場合が発生することも予想されます。

また、G1226シリーズの製品は、この調整がずれた場合、下記の写真のような表示状態になることもあります。(G1223シリーズでは本状態は発生しません。)



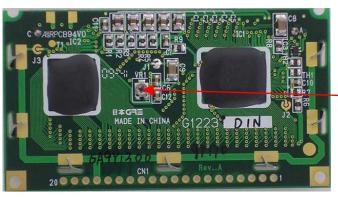
表示例: G226B1N000において

下向きのバーグラフを表示した場合。

LCDパネル中央を境にして上下でコントラストが異なる場合が発生します。

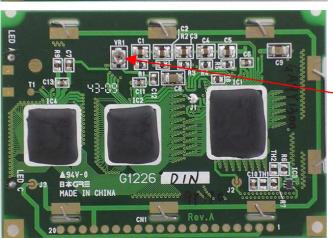
上記状態の場合、本製品の回路基板面VR1という半固定抵抗の回転部を回し、調整することにより最適なコントラスト状態を得ることができます。

VR1の位置寸法は外形寸法の項を参照。



G1223シリーズ回路基板面

コントラスト調整用半固定抵抗



G1226シリーズ回路基板面

コントラスト調整用半固定抵抗

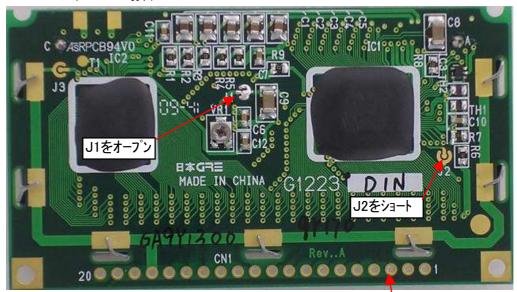
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 55

## 5.取り扱いの注意事項

## 5-2 LCD駆動電圧を外部から供給する場合に関して

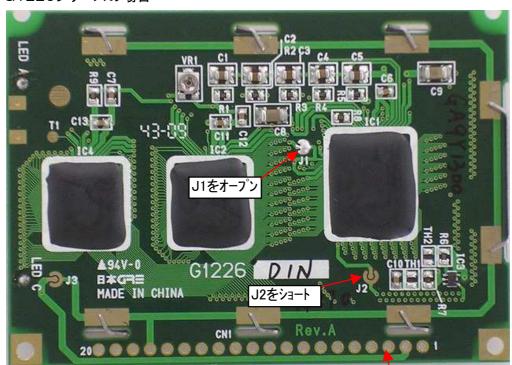
LCDへの駆動電圧を外部から供給したい場合、以下の変更(製品内の半田ジャンパー切り替え)を実施することによって可能です。

## G1223シリーズの場合



LCD駆動電圧(VLC)を入力

## G1226シリーズの場合



LCD駆動電圧(VLC)を入力

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 56

## 5-2 LCDパネル駆動電圧を外部から供給する場合に関して(続き)

電気特性を示します。

5-2-1絶対最大定格

#### Vss=0V

項目	記号	条件	Min.	Max.	単位
LCD駆動電圧	VLC	Ta=25°C 50±10%RH	-0.3	7.0	٧

#### 5-2-2 動作定格

#### Vss=0V

項目	記号	Min.	Тур.	Max.	単位
LCD駆動電圧	VLC	3.0	5.68	7.0	٧

## 5-2-3 各温度におけるLCDパネル駆動電圧(VLC)最適値(参考値)

温度[℃]	LCD駆動電圧[V]
-20	5.71
-10	5.71
0	5.70
10	5.69
20	5.68
30	5.67
40	5.67
50	5.66
60	5.65
70	5.64

LCD材に温度に対するLCDパネル駆動電圧が低変化特性の材料を採用しております。そのため、温度変化にたいするLCD駆動電圧の変化量も比較的少なくなっております。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 57

## 5.取り扱いの注意事項(続き)

#### 5-3 安全のために

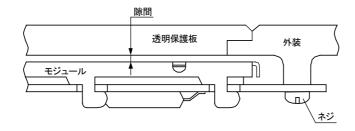
液晶パネルが破損し材料が露出した場合、すぐにふき取り、

口の中に入れたりしないでください。 また、皮膚についた場合は速やかに水で洗浄してください。

#### 5-4 取り扱いに際して

- 1) LCDパネルはガラスでできています。ガラスの表面に衝撃を与えたり力を加えたりしないで下さい。
- 2) 表面の偏光板は非常にキズがつきやすいので、取り扱いに注意して下さい。
- 3) LCDガラスの表面を強くおさえつけないでください。.
- 4)他の部品と接触したり触れ合ったりしないようにして下さい。
- 5) 外の衝撃からLCDパネルを保護するためにアクリル板などをかぶせることをお勧めします。 その際、表示面と透明保護板の間に隙間を設けて下さい。

#### \*設計例



- 6)結露の可能性のある環境で使用すると、透明電極が断線する恐れがあります。
- 7)本LCMの端子部半田付けは340±20℃、3秒以内での条件半田付けを推奨します。

#### 5-5 静電気

- 1) 半田ごてを使用する際には アースをつけた半田ごてを使用することをお勧めします。
- 2) 作業者は人体アースをすることをお勧めします。
- 3) 定格以上の電源電圧を印加することは避けてください。
- 4) 絶対最大定格を超える使い方はお避けください。
- 5) 本LCMは静電気対策を施したトレイなどに保管ください。

#### 5-6 保管に際して

1)本LCMを保管する場合、+25℃±10℃, 低湿度(65%RH または以下)の暗所にて保存することを お勧めします。

#### 5-7 クリーニングに際して

- 1) ガラス表面を拭く場合は乾いた布等でふくと傷がつくことがありますからお気をつけください。
- 2) やわらかい布を使ってアルコールなど 影響のない洗浄剤で汚れを落とすことをお勧めします。

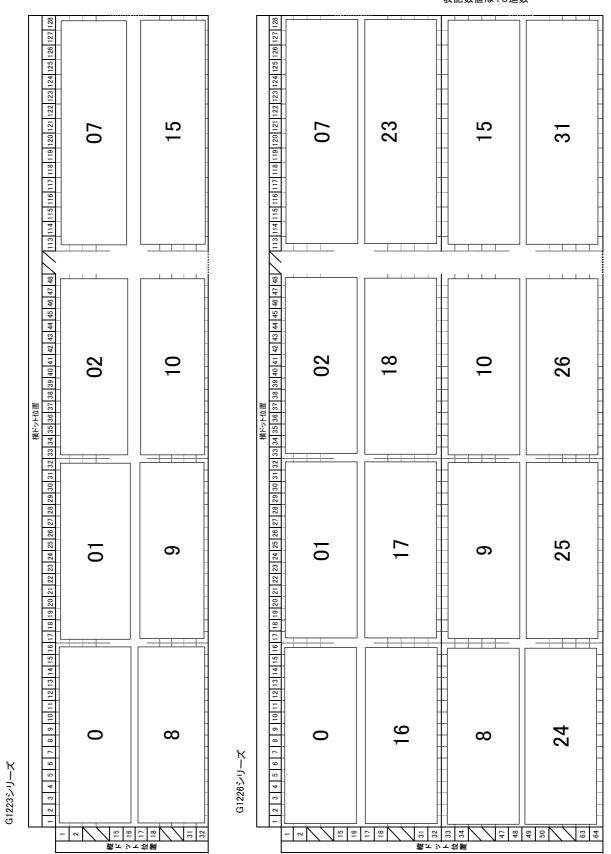
#### 5-8 データ制御

- 1)表示データは 頻繁に書き換えることをお勧めします。これは外部ノイズによって データに影響を 受けたとしても見かけ上 表示に影響をなくす効果があります。
- 2) 電源電圧印加時のノイズ除去のために、Vdd-Vss端子間に $10 \mu$  Fのコンデンサを追加して使用することを推奨します。

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 追加1

追加1 DDRAM アドレス位置 一覧(16×16dot文字)

表記数値は10進数

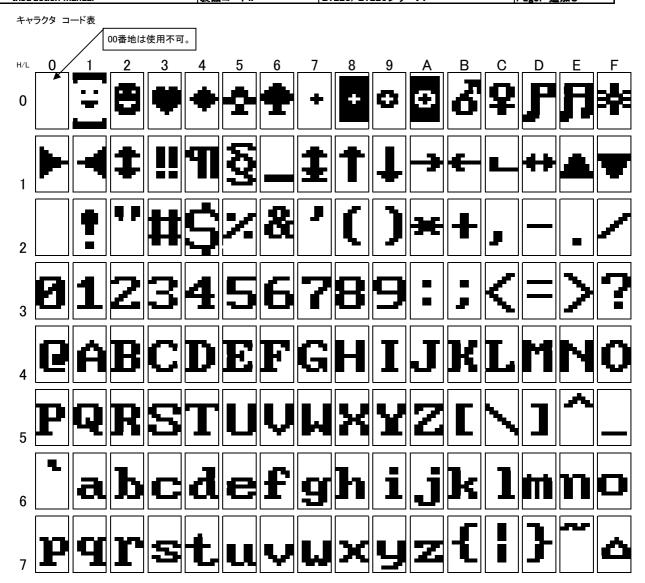


取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 追加2

追加2 CGRAM(GDRAM)メモリマップ

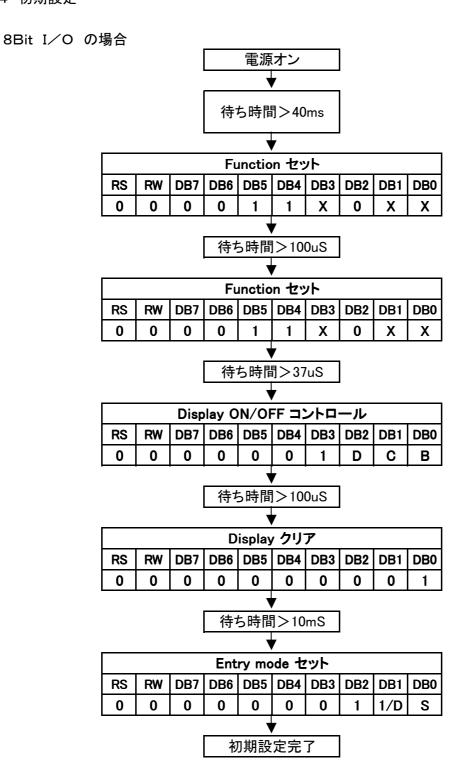
DDRAM データ	CGRAM アドレス	CGRAM データ	左表示の CGRAMデータ	CGRAMデータ書き込みプログラム例
15-4 3 2	1 0 5 4 3	0 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0	例(16進数)	(G1226シリーズ)
0 X	0 X 0 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0xcc, 0xcc, 0xcc, 0xcc, 0xcc, 0xcc, 0xcc, 0xcc, 0x33, 0x33, 0xcc, 0x33,	void Write_CGRAM() {     unsigned char i;     LCD_write_8Bit_busy(LOW, LOW, 0x40);     // CGRAM Address set to 0      for (i=0;i<32*4;i++)         {             LCD_write_8Bit_busy(HIGH,LOW,CGRAM_data[i]);         } }  注) サブルーチン、       LCD_write_8Bit_busy       は起動操作例の項目参照。
0 X	1 1 1		0xff, 0xff, 0x80, 0x01, 0xbf, 0xfd, 0xa0, 0x05, 0xaf, 0xf5, 0xa8, 0x15, 0xaa, 0x55, 0xaa, 0x55, 0xaa, 0x55, 0xab, 0xd5, 0xa6, 0xf5, 0xa6, 0xf5, 0xa6, 0xf5, 0xa6, 0xf5, 0x60, 0x01, 0x61, 0xff,	Void Full_Disp_HCG_1226(unsigned char *str2) // Ascii Code Display {     unsigned char i,j;     for(i=0;i<32;i++)     {         Location(i);         LCD_write_8Bit_busy(HIGH, LOW,*str2);         str2++;         LCD_write_8Bit_busy(HIGH, LOW,*str2);         str2++;     } }
0 X	1		0x01, 0x80, 0x03, 0xc0, 0x07, 0xe0, 0x0f, 0xf0, 0x1f, 0xf8, 0x3f, 0xfc, 0x7f, 0xfe, 0x7f, 0xfe, 0x7f, 0xfe, 0x3f, 0xfc, 0x0f, 0xf0, 0x0f, 0xf0, 0x07, 0xe0, 0x03, 0xc0, 0x01, 0x80, 0xff, 0xff,	const unsigned char CGRAM_test_data = {
0 X	1 1 1		0x01, 0x80, 0x01, 0x80, 0x01, 0x80, 0x03, 0xc0, 0x07, 0xe0, 0x05, 0xa0, 0x09, 0x90, 0x1f, 0xf8, 0x1f, 0xf8, 0x2c, 0x34, 0x2e, 0x74, 0x47, 0xe2, 0x81, 0x81, 0xff, 0xff,	0xcc,0xcc,0xcc,0xcc,0xcc,0x33,0x33,0x33,

取扱説明書 製品名: LCD Module Rev.: 002 Instruction manual 製品コード.: G1223/G1226シリーズ Page: 追加3



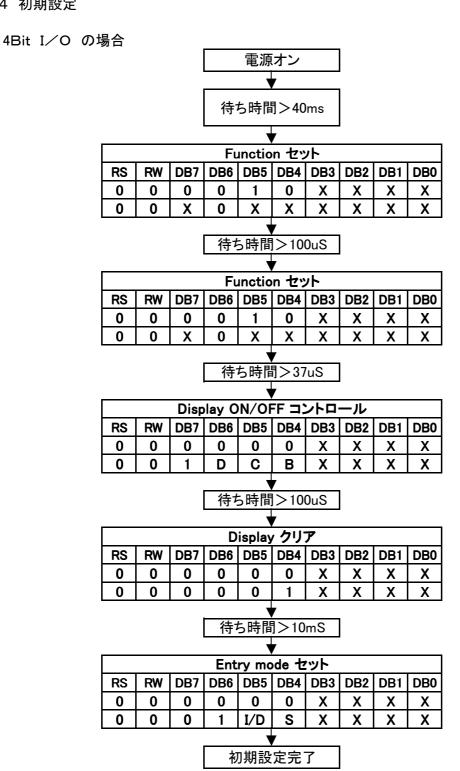
取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 追加4−1

追加4 初期設定



取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード::	G1223/G1226シリーズ	Page: 追加4−2

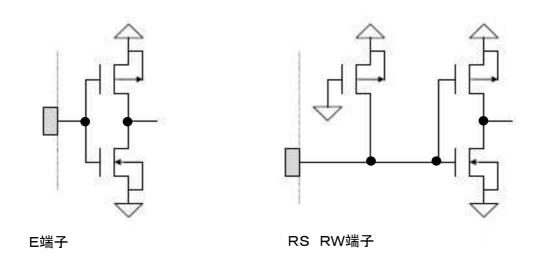
追加4 初期設定

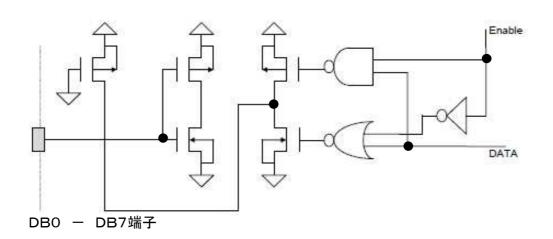


\*DB3-DB0は無効

取扱説明書	製品名:	LCD Module	Rev.: 002
Instruction manual	製品コード.:	G1223/G1226シリーズ	Page: 追加5

# I/O端子 内部状態





	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	Č	Ď	E	F	_	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	Ċ	D	E	F
A140		,	۰	,		٠	:	;	?	!		•					A440				ツ	_	-	デ	<u> </u>	٣	ナ	_	_	礻	_	Λ	Λ
A150			1	N,	>	>	]]	오		X	0	-		-	Z		A450	/۱۴	۲	ピ	٣	7	ブ	プ	Λ	ベ	Λ,	朩	ボ	ポ	₹	?	Д
A160	$\sim$			•••	• •	-	'		"	(	)		)			_{	A460	Х	Ŧ	ャ	ヤ	ュ	그	∃	$\exists$	ラ	IJ	ル	レ		기	기	中
A170	}	$\langle$	$\geq$	$\lfloor \langle\!\langle$	$\rangle$	Γ		ſ	J		1	+	_	土	X		A470	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ	_								Α	
A1A0		÷	=	#	K	$\geq$	≦	≧	$\infty$	∴.	07	오	۰	′	"	r	A4A0		В	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	M	Ν	Ξ	0	П
A1B0	¥	\$	Ø	£	%	#	&	*	@	§	ಭ	*	O	•	0		A4B0	P	Σ	T	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω								
A100	•			Δ		$\nabla$		×			+	1	Ţ			Γ	A4C0	α		$\overline{}$	-	ε	ζ		_	L	κ	λ	$\mu$	ν	٤	0	$\pi$
A1D0										€	∍	⊆	⊇	C	5	Ū	A4D0	-	_	τ	$\overline{}$	- 1	χ	1			`	۰	,	•	•	$\supset$	9
A1E0	$\cap$									Λ	V	$\neg$	$\Rightarrow$	$\Leftrightarrow$	$\forall$	-	A4E0	_	$\overline{}$		ш		Ť	$\dot{\wedge}$	$\vee$	Λ	$\vee$	^	V	$\neg$	_	_	
A1F0												Z	I	_	ð		A4F0	_	_	,	,	u	"	?	,	,	u	"				A	
A240	$\nabla$	≡	≒	$\ll$	>	$\int$	S	$\infty$	• •	ſ	SS.				Ť		A540	-	-	Ī	Л	Ë	Ë	ж	3	И	<u>::</u>	К	Л	М	Н	O	П
A250	-		Å		#	_	_	†	‡	¶	33					!	A550			Ť	ÿ	Φ	$\bar{\bar{x}}$	ΤŢ	ч	ΪΪ	ΪΪ		Ы			Ю	
A260	-	#			&		(	)	×	+	,	_		7	0	_	A560	-	Ť	Ť		Ť		_	Ť	_	_	Ť		Ī	Ĭ		a
A270								ģ		;	Ź	=	Š	?	@	-	A570		В	Г	П	е	ä	ж	3	и	й	к	П	M	н		Ĩ
A2A0	$\overline{}$			Č				Ġ		Ï	Ì	K	·-	<u> </u>	-	-	A5A0	-	П			Т		-									<u>a</u>
A2B0	$\vdash$		_	_	_		-	-	X	Ŷ	Ž	Ē	Ī	ī	^	Ť	A5B0	-		-	Ť		,	·	11	_	_	_	_	_			Ĭ
A2C0		_	-	-	-	e	_	_	-	î	i	k	1	m	n		A5C0	-	-		$\Box$	ᆸ	Н	$\equiv$	$\exists$	工	$\mp$		Т	_	_		ᅵ
A2D0	$\vdash$										-		Î	}	~	$\overline{}$	A5D0		<u> </u>	4	工	4	H	$\dot{+}$	+	工	$^{\pm}$	F	+	_	土	$\overline{+}$	$\neg$
A2E0					-							ਣੋ	¥		7	1	A5E0	_	_	_		_						_	_				$\neg$
A2F0	ř	_	-"	¥			1								だ		A5F0	-														$\dashv$	$\dashv$
A340							Ť		<del>بر</del> کر"	た	7.=	놨	'n	/\_ /\_	计	ľť	A640	-	唖	姞	Rat	克	恶	控	小	湰	烖	#	瘅	亜	堀	湿	ΉA
									7	^∘	任	任	伊	<b>事</b>	과	7	A650	華	普	쯦	拉	품	磊	捡	岩	笳	즚	싎	编	쏧	监	撒	靈
9360	ᄽ	¥.	٧٤	×	め、	ſψ.	٠, رب	F	L	IJ,	ž	h	ž	4	'n	7	A660	<u>赤</u>	<i>/</i> 字	虚	埣	竵	安	醬	始辦	栄	기 기						
A370					19	.7	_	<u>.</u>	_	_	a)	10		17	ア	70	A670											_	_	_	-	=	74
A3A0		는 ア	1	4	ゥ	ウ	_	I	+	<del></del>	<del></del>	†i	尘	4		h	A6A0	茲	業	衣	쁣	澧	澧	農	#	条	딾	충	品	썙	<b>小平</b>	呈	Ή
A3B0	-	-	7	<u> </u>	+	#	上	<u>+</u>	7	7	11	17	٧,	1	5	ノ カ	ACRO	治	瓷	쏬	쁖	驫	뜻	쓹	盂	鲁	營田	揾	쁡	蚧	ফু	<u>区</u>	舞
нэро	/	/	_		7	7	/	/	^	^			/	/	/	/	A6B0 A6C0 A6D0 A6E0	縉	農	쓾	出	盟	ᅶ	뿎		류	뜭	器	긺	疑	告	4	强
																	ACDO	四	塔温	嘘	器品	磁	뮲	蓝	盘	꼹	쓶	띰	뵀	ᄱ媨	煜	崇	
																	ACEG	믚	炽矾	娅叔	꼾	囍	财业	蕊品	光由	竖	堮	뿘	淵	强	씚	儒	쯢
																	A6F0	뜦	疉	艶	뮸	玄沈	竖	兴	꾦	温	쓸	盌	攝	塔	無配	税	沝
																	A740	崙	쁿	竖	驷	/段	欠 夗	無無	極腳	꾰	竳	熒	旭	[隆]	鼎	몵	綅
																	H (40	图曲如	塔拉	뾽	幸	뿠	烧	摆	揼	盌	淵	쏢	쐗	涯	淵	羟	終
																	A750	罌	雅	園	뚌	鹎	퉀	墂	鼍	温	埡	븚	쏬	盎	[注]	님	
																	A760	<u></u>	雙	쏬	뵺	蓝	翌	熤	点	鹽	罍	삗	뽔	誓	煜	<b>猛</b>	思
																	A770		煙	끉	仁	熚	퇫	뿔	疊	爅	辜	기	1 <u>[</u>	撘	1 <u>1</u>	测.	्ना
																	A7A0		쁶	佳福	뿌	빞	풢	槼	綇	楘	罍	잪	鐅	热	猺	弘	삝
																	A7B0	公	빏	炉	杰	怒	鳳	祡	무	些	鼑	辈	黒	鱀	讌	墲	囍
																	A7C0	깾	꺶	嶷	踁	ບ	啦	茲	茳	쁶	热	茫	螆	真	捱	蜐	É
																	A7D0	〕	云	雕	몓	鴱	瓔	艸	怳	烈	煙	烑	摆				魁
																	A7E0	晦	陿	凐	丛	芥	掉	縊	产	雙	囲	躓	뒆		劾	_	夕
																	A7F0	害	厓	憱	梉	涯	仴	盍	甶	該	鋀	骸	浬	罯	蛙	坦	

|穫覚|AC40|今|困 ||鰹叩||AC60||挫 完ACA0 ACBO搾昨朔 |ACC0||撮||擦 含岸嚴ACD0山惨 基ACEØ暫限 ACF0I屍I市 動輝AD40腳紅 AD50賜 黍却AD60爾 AD70軸 居ADA例 供ADB0科 怯laDC0態 ADD01油 勸均ADE0修愁 ADFØ輔制 狍玖 |駈||駒||AE40||獣||縦||重 系経AEA0 迎鯨 AEBOI 廠管/承 |件|倹|AEC0|消|渉 |権|AED0||肖 喧 顋AEE0障 AEF0|秋|浄 狐MAF40/燧 互位 午AF50心慎 I鮃IAF60I芯新 AF70 尽腎 AB70|交|佼|疾 回 ∱∃AFAØ ABBOM荒抗物 港AFB0崇 AFCØ世瀬 香AFD0栖正清性 席惜戚斥昔 国AFEØ青静 AFF01脊1青1赤1跡間預

栓|B440|播 |舛B450||杯||盃 B460賠 B470舶簿 **B4**A0 B4B0役 葬B4CØ氾汎 B4D0時 帯|B540||髭||彦 **望B550**俵 B560紙蒜 怛 違辰 |B570||埠||夫 丹|単||嘆||坦||B5A0| B5B0部封 也B5CØ開払滞 B5E0米自 B5F0|返|漏 調B640輔 B670防妨 挺B6A0 B6B0/卸勃 B6CØ城际 B6D0拡 命 B740牝滅免 B760||紋||門 B770曜靖 西B7A0 B7B0|誘<u>游</u> B7C0容 B3D0尼式迩忆賑 |任||妊||B7D0|||蓉|要 |撚燃料||乃||8760||螺裸 B7F0 蘭覧利史履李梨理璃 B3F0 廼之埜囊 悩濃納能脳

-	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F
B840 B850	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	BC40	酮	阿	埃	唉	艾	碍	爱	安	按	暗	岸	敖	奥	澳	ЛF	巴
B850	侶	慮	旅	虜	Ż	亮	僚	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	BC50	짾	把	爸	白	柏	百	败	拜	斑	班	般	板	版	瓣	料	邦
B860	稜	糧	良	諒	潦	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	BC66	퀢	肔	刨	薄	保	堡	宝	报	暴	豹	鲍	愳	IJŁ	背	则	語
B870	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励		вс76	备	被	本	笨	鼻	比	毕	币	闭	避	边	编	便	变	卞	
B8A0		嶺	怜	玲	礼.	챢	鉿	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劽	BCA	3	辩	椒	剨	刐	宾	둇	冰	丙	病	并	玻	播	拨	冽	尃
B8B0	烈	킻	廉	恋	憐	漣	燻	簾	練	聯	蓮	捙	錬	뭄	魯	櫓	ВСВ	缃	帛	泊	捕	$ \cdot $	补	不	布	步	簿	部	擦	裁	材	刑	团
B8C0	炉	胳	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	崙	BCC	郷	彩	菜	蔡	餐	参	残	苍	藏	操	曹	草		册:	测	昙
B8D0	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	腨	BCD	叉脑	查	察	差	柴	产	昌	场	尝	常	K	肠		唱	超	巢
B8E0	惑	枠	鶭	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕				BCE	裤	辰	陈	称	城	成	呈	程	承	吃	持	池	迟	监	凡	赤
B8F0																	BCF	宛	冲	虫	崇	仇	丑	臭	初	出	除	楚	储	触			
B940			۰		_	~	••	"	7	_	~		•••	•	,	"	BD46	妼	穿	传	船	串	쉢	吹	垂	春	淳	纯	茨	词	此	奾	欠
B950	"	(	)_	$\leq$	<u>&gt;</u>	<	$\geq$	1			]		]		1	±	BD56	<u> </u>	粗	崔	翠	存	4	错	达	答	打	大				刨	Ŋ
B960	X	÷	:	Λ	V	Σ	П	U		$\in$	::	~	$\perp$	1	Z		BD66		旦	淡	诞	弹	蛋	当	党	荡	档	Ŋ				到i	直
B970	0	ſ	∮	-		-		$\alpha$	£	≮	≯	$\leq$	~	ω	_		BD76	1德	得	的	等	邓	低	迪	狄	翟	底	地			碘		
B9A0		::	⇡	우	۰	_	″	$\mathbb{C}$	\$	7-1	Ø		%	Š	No		BDA		典	电	甸	雕		掉					订		冬	董 <sup>z</sup>	攰
B9B0	×	0	•	©	$\Diamond$	<b>•</b>			Δ	▲	X	<b>→</b>	+	1	ļ		BDB	14	都	督	毒	独	堵	杜	度	端			断		对	홼	匢
B9C0																	BDC	3多	夺	俄	恶	厄	뾍	恩	而	儿	耳	尔	_	-	伐	型	去
B9D0							7.	<u> </u>						<u>14.</u>	<u>15.</u>	16	BDDe	軓	翻	樊	繁	反	返	范	犯	方	房	防	访			韭	₹
B9E0					_	_	_		(5)	_		<u>(8)</u>		_	_	_	BDE														凤	佛	盃
B9F0	_	_	_	(6)	(17)	(8)	(9)	[20]	Õ	<u>Q</u>	<u>(3)</u>	<u>(4)</u>	<u>(5)</u>	<u>(6</u>	0		BDF	忲	抾	符	岱	服	浮	福	尃	辅	麽	复	傅	仗			
BA40	_	9					∄		<u>(2)</u>			7 -7		<u>(t)</u>	$\oplus$		BE46	<u> </u>	负	富	附	妇	逐	改	蓋	Ŧ	苴	感	Ŋ	Ŋij	港	副	高
BA50			$\parallel$	$\coprod$	I۷	V	VI	VII	VI	<u>lX</u>	X	ΧI	XI				BE56	造	믢	歇	艾	革	葛	槄	檛	1	盁	鉛	根	戡	更	厠	拠
BA60																	BE66			龚	垬	盔	貫	츳	巩	힜	共	<u> </u>	狗			卣	閬
BA70		_	_	V	_	_	_	Ų.	Ļ	_	_	U		_	ļ.,	Ļ	BE76	_	败	直	丛	悂	茭	亘	処	管	猽	迣	厂		土	믜.	_
BAA0		ā	ά	ă	à	ē	é	ě	è	Ī	ĺ	Ĭ	Ì	ō	Ó	ŏ	BEA	_		癸										害	1	斜	~
BAB0	-	ū	ú	ŭ	ù	ü	ű	ů	ù	ü	ê	α	ń	ń	ň	'n	BEB	· .			$\overline{}$		1 1 1	11-	5.1.1			-	核	1-	⑨	4 1	副
BAC0	-	_		.1.	_	7				Ż	去		力		5	Ļ	BEC	<u> </u>	遊	览	糮	狚	摙	衡	进	<u>54</u>	鞰	怎	獲	医	垣	<b>呼</b> ?	翅
BAD0	_	<u> </u>	븎	-	4	_		'n	ᅕ		ľ	ट	ᆂ	t	5	1	BED	<u> </u>	棚	虎	护	끞	坕	华	걢	쁻	촆	华	丏	整	払.	獄	抖
BAE0	-	X	폇	5	九	<u>L</u>	儿	Ш	X	니							BEE	狸	绫	换	臣	됴	菓	봍	贬	灰	삞	墨	盘	塑	湿	御	셏
BAF0							_			_	_			_	·		BEF(	30张	뫮	蕉	莡	専	坴	処	罄	脁	澀	쎰	飑	卓	1+ :	363	
BB40					_	Щ	Ц			  -	+		••••• 		1	Г	BF40	极	掉	耤	集	凚	쿒	炁	敚	맫	殺	儿子	드	製	热	點	劉
BB50	+	Ļ	ᅮ	끆	구	구	구	-	<u> </u>	_	<u> </u>	_	_	<b>_</b>	<u> </u>	止	BF50	120	盤	奇	某	냺	盔	뵆	羟	类	焦	<u>柔</u>	썦	点	里	熈	Ü
BB60	_	ഥ	上	上		┢	ᅡ	1	1	‡	1	1	4	<u> </u>	<u> </u>	Т	BF66															題	抓
BB70	_	T	Ŧ	Ŧ	Ţ	Ŧ	Ŧ	<u>+</u>		<del>-</del>	<u> </u>	_	_	<u> </u>	<u> </u>	I	BF76		委	将拉	쓔	塡	将	姓	烽姓	馬	肸	公	쌪	典	烈	紭	모
BBAO		土	_	丰	<b></b>	土	土	T	_	<u> </u>	<b>†</b>	T	$\pm$	İ	1	1	BFA		뽀	接壶	卫林	溫	焐	顎	誓	胜	姓	<u>养</u>	71	亚勒	3	津! ***	<u>\$</u>
BBB0	_																BFB	遊	颗	見	ボ	温	쏨	뵀	从数	肾	頺	红取	井根	誓日	吊	黚	뢺
BBCØ	-			$\vdash$													BFC	児子	温	슯	/山 445	쁹	밅	别	翈碗	臣	羋	<b>聚业</b>	监	븙	具	朝	텦
BBD0																	BFD	位	모	垈	提	<b>1</b> 3]	뽀	#	<u> </u>	五	丌定	催生	県	屋で	从	割	型型
BBEØ																	BFE		品	与	껯	뜼	亞	ᄴ	是	쩵	資料	月分	듬	拾	江	뿌	毧
BBF0																	BFF	占	瞄	厍	5	崿	状	犬	苋	브	灶	11)	亿	Δ			

| 劳老烙C440雄熊休修||戌需虚 |礼厉||厉||利||C450||旋||选||薛||学||雪||血||询||迅压 廖料C460岩延言颜阎炎 凌灵领令琉留 路禄录陆吕C4A0 .略轮伦论罗落洛骆妈麻C4B0已乙以艺易 |C0B0||旅||律||率||绿||卵 盲忙茅毛卯冒C4CØ饮尹引隐印英应 |孟||桑||迷||米||秘||密||免||C4D0||由||邮|油||游| 酉凮友石诱 |C4F0||圆||源||远||原||約|||越||钥| ||内||嫩能||倪泥尼||C540||杂||灾||宰||载||再 |农||弄||奴||努||C550||寒||詹||展||占||战||站 盘底泡裴配佩C560这真甄针镇征争整正 |C170||喷||彭||蓬||朋||皮||匹||偏 |C570||知||脂 之织职直 至致置 |钱前||浅||枪||强桥||乔|||C5B0||州||洲 |C180||齐||祁||骑||起||器 请|庆|琼|秋|C5C0|专|转|庄|装 全缺却确C5D0字宗总纵 壬|人|任|认|日|戎|荣|C5E0|左|做|作|座|廿 |C5F0||邬||邴||邰||婀丽| 侚 |杀沙|杉|山||删|C640||奚|岑|崴|庾 |C240||撒||萨||寒||赛 阚洵浏澹濮宓甯迦 |绍蛇舌射|c650|逢逯驷缑缪瑙璩栾梵臧昝晁晏贲滕 剩圣师失c660斐扈矶钭锺嵇窦褚胥颛竺 |C260|社||设||中||身||深||神||沈|慎||声||生||升 C670 警 瞿 |c2ce||述||対東数||加霜||双水||睡||税说斯||撕||思 |C2E0||损||梭|縮||索||锁||所||他||塔||抬 |C2F0||坦||探||汤||唐||萄||逃||陶| C340体天添田条跳贴铁听廷停庭通同童 |C350||痛||投||头||透||突||8|||徒||涂||屠||土||兔 |C360||脱||拓||瓦||外||弯 |C370||微||危||韦||围||为||维||委||伟||尾 間尉卫温文闻纹问 C3AØ C3B0屋无吴毋武五午 C3D0 肾闲显险现宪限线相香详想响享项像 C3E0向象萧消宵小校肖笑效些协斜写谢辛 

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F
C940	,	Ī	0		•	;	:	?	•	:	***	••		Ţ		CC46		Ż	Ī	ŧ	Ħ.	亨	$\equiv$	À	Ī	Ā	Ź	力	$\overline{+}$	1	叉	Ξ
C950 •	;	Ì	?	Ţ	Τ	-	Τ	Ė	Ī		}		ĺ(	)	_	CC56	_	E	久	也	Ŧ	辛	口	土	$\pm$	夕	丈	女	字	寸	小	山
C960~	{	}	~	w	(	)	$\overline{}$	$\neg$	[	1	_	_	<	>	$\wedge$	CC66	江	尼	린	E	干	弓	才	丑	不	中	丹	Ź	尹	并	互	五
C970₩	7	$\bar{\rangle}$	人	~	Ī	Ī	$\neg$	ᆫ	Ī	J	-	<u>_</u>	(	)		CC76	朊	仟	仇	殑	今	夰	_	丙	Ė			_		Ť		
C9AØ	{	}	(	)	•	•	"	"	77		`	1	#	&	$\mathbb{R}$	CCAE			公		$\overline{}$		勿	化	午	₩	卞	厄	友	及	壬	囯
с9в0 Ж	§	n	0	•	Δ	▲	0	☆	×	$\Diamond$	<b>♦</b>			$\nabla$	V	ссве	侇	太	孔	少	尤	尺	巴	$\forall$	朝	心					文	万
сэси 🕮	%	$\overline{}$								~	~	#	8.	Ж	+	CCCE	旧	月	木	止	毋	比	毛	水	火	绞	片	牙	牛	王	仉	뀾
сэрө —	Х	÷	±	√	<	$\geq$	=	≦	≧	¥	$\infty$	=		+	-	CCDE	丙	世	且	丘	主	以	付	他	代	令	充	冉	冬	出	凸	加
C9EØ <	>	=	~	$\overline{\wedge}$	V	工	Ζ	L	Δ	log	ln	ſ	Þ	::		CCE	功	包	北	仟	半	卡	卯	去	可	古	右	司	另	只	史	台
с9ғ0♀	⇡	Ф	$\odot$	个	$\downarrow$	$\leftarrow$	$\rightarrow$	7	7	Z	7		Ì	/		CCF	何	四	外	失	奴	尼	巧	左								
CA40 \	7	1	\$	¥	Ŧ	Ø	£	%	0	°C	°F	\$	%	0	ni	CD40	市	布	平	幼	弘	必	戊	打	旦	本	未	札	正	母	民	永
CA50111	CII	kш	KM	ш²	118	kg	cc	۰	兙	兛	兞	兝	兡			CD50														石		
CA60吐	糎															CD66														份	光	兆
CA70	+	ㅗ	$\top$	$\overline{H}$	F		_	Τ		Г	٦	L	_	6		CD76	侁	全	共	再	冰	列	匈	匡								
CAAØ	`	•	7		F	#	#	4		1		/		X	[0	CDAG		印	危	吉	同	吐	各	向	名	合	吃	后	团	団	地	在
сав0 1	2	3	4	5	6	7	8	9	I	I	${ m I\hspace{1em}I}$	IV	V	VI	VI	CDBe	圭	多	夷	好	如	字	存	宇	安	年	式	忙	戎	戍	成	托
саси∭	IX	X	T	1	[1]	Χ	8	1	ᆂ							CDC															米	羊
сари В	С	D	E	F	G	Η	Ι	J	K	L	Μ	N	0	P	Q	CDDe	佬	而	耳	肉	自	至	舌	色	艾	行	衣	西	串	位	住	佛
саеØ R	S	T	U	Ų	₩	Χ	Y	Z	a	b		-	е	f	8	CDE	何	佐	但	作	你	伯	低	余	佈	克	兵	冶	冷	別	判	利
сағø h	i	j	k	l	m	n	o	р	q	r	s	t	u	v		CDF	刪	努	匣	即	吾	否	吧	吳								
<b>CB40</b> W	х	У	z	Α	В	Γ	Δ	E	Z	Η	Θ	Ι	K	Λ	M	CE40	侶	告	吹	吸	困	挴	坎	夾	孝	完	宋	宏	尾	岑	巫	希
св50 N	Ξ	0	Π	P	Σ	_	Υ	Φ	X	Ψ	Ω	α	β	7	δ	CE56	序	庇	挺	形	獀	崽	快	我	抗	技	扶	投	改	更	東	李
CB60 ε	ζ	η	θ		ĸ		ш	ν		0	π	ρ	Ø	τ	υ	CE66	杏	材	村	杜	杉	步	每	求	沙	沈	汪	決	沒	沃	汲	汶
св70 🕏	χ	ψ	ω	5	攵	П		77	士	3	约	«	3	厂		CE76	梑	玖	甫	甸	究		肖									
CBAØ	Ч	<	T	坐	1	7	S	h	ち	Д	Υ	ट	ट	ŧ	5	CEAG		良	Ĕ	見	角	葍	谷	貝	赤	走	足	身	車	辛	展	那
свво 🔨	ĸ	ス	3	4	ぇ	Ł	JL	_	Х	Ц	٠		1	V	1	CEBO	哪	梆	那	酉	里	防	阮	阪	体	佟	佘	並	事	些	亞	享
CBCØ																CEC	惊	依	佳	使	供	例	來	佰	佩	兔	兒	兩	其	其	典	到
CBD0																CEDE	鯯	卓	取	叔	受	味	呼	和	呢	周	命	固	坡	坦	夜	奈
CBE0																CEE	委	姆	始	姓	孟	孤	季	宗	定	官	宜	宛	尙	屈	居	圌
CBF0																CEF	岸	톲	帕	帛	幸	庚	府	崽								
																CF46																
																CF50																
																CF66	脈	牧	物	狀	狗	狐	的	盲	直	知	社	郝	空	竺	者	肯
																CF76	芝															
																CFAG			采													
																CFB6	信	侯	便	保	俟	俗	俄	俞	前	則	南	卻	咸	品	哈	垂
																CFC	型	城	奐	姜	姿	娃	姚	威	宣	宦	客	封	帝	帥	度	建
																CFDe	恨	律	後	思	拜	按	指	括	拾	政	故	施	春	是	星	柱
																CFE	某	柬	柯	查	柏	柳	染	段	洋	洲	洪	活	派	洛	洵	寫
																CFF6	炮	玻	珍	界	癸	皆	皇	盈								

0	1	2 3	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F	_		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	В	С	D	E	F
D040省	相	看	拼	祈	禹	科	秒	秋	突	紅	紀	約	美	羿	耶	D4	40	甄	疑	盡	碩	福	種	稱	蟐	管	算	精	緑	網	綵	維	緖
D050胥	胡	范慧	抖	苦	苗	英	要	計	訂	負	軍	迦	迪	郊	郎	D4	50	뿄	翟	聞	臧	臺	與	舞	蒙	蒲	蓋	蒼	裴	製	褚	誌	辞
D060郁	湩	降區	Ī.	単	韋	音	頁	風	飛	食	首	香	咎	倍	値	D4	60	認	誤	說	濱	赫	趙	輔	遠	遙	銀	際	需	韶	餠	魂	鳳
D070借	們	個化	<b>剩</b>	修	倪	倫	凌									D4																	
D0A0	剛	原腸	<u></u>	哥	員	哪	哦	埔	埃	夏	奚	娘	娜	娛	姬	D4	ΑØ		厲	增	嬉	寮	寫	廟	廣	黀	影	德	慶	慧	慕	摩	撥
D0B0挤																			撒	播	數	暮	暴	樞	標	模	樊	樂	歐	潔	潮	潤	潘
D0C0 愿	息	拳導		挪	捌	料	旅	時	晉	晏	晁	書	朗	校	案	D4	CØ	滕	熱	確	碼	穀	稻	範	緻	緬	編	線	膠	蔚	蔣	蔡	蓬
DØDØ框	根	桂見	Į.	<b>桑</b>	柴	格	殊	殷	氣	泰	消	浦	海	浴	涅	D4	DØ	衛	衝	複	談	誕	請	誻	調	論	豬	賞	賢	質	趣	踏	輪
D0E0熔	凞	鳥物	邿;	賍	琉	珠	留	益	眞	秘	袓	神	祝	秦	站	D4	E0	適	纀	鸑	閭	閲	震	鞏	養	餘	駟	髮	鬧	魯	黎	墨	盛
D0F0索	純	紐網	林	扺	紛	缺	翁									D4	F0	緱	冀	凝	劑	器	學	導	憲								
D140耘	耕	聎	钏	胍	能	航	般	荊	茲	茹	荀	蚩	袁	記	討	D5	40	憶	戰	據	整	曆	樹	橋	機	歷	澤	燠	澹	燈	燕	獨	廅
D150 訂	頄	起庫	Ŧ.	幺	退	追	郝	酒	配	閃	除	馬	高	鬼	涂	D5	50	穆	築	篤	翰	興	蕭	融	衡	親	諾	賴	輯	輸	辨	辦	避进
D160																																	
D170曼	商	啞問	圳	國	域	基	堂									D5																	
D1A0	堵	執持	許	夠	婁	婦	婆	窛	寅	寄	宿	密	尉	專	將	D5	ΑØ		燦	燥	璩	環	鐖	穗	糜	縮	繆	總	繁	撀	聯	舉	薄
D1B0屠	崇	崔舅	Ų,	常	帶	康	庾	張	強	彩	得	從	您	情	戚	D5	В0	薛	薊	蟼	謎	講	謝	賽	蹈	轅	還	鍾	騅	霜	鞠	韓	鮮
D1C0尼	控	接挑	ŧ;	掃	掛	推	授	排	敖	教	敗	啓	敘	族	畫	D5	CØ	點	蟄	爩	歸	瀏	瞿	穠	簡	糧	聶	舊	薩	藍	藉	覆	醪
D1D0 昳	曹	望	잗.	燃	棄	梭	梅	條	梨	欲	毫	淳	添	淺	淸	D5	DØ	豐	轉	醫	釐	鎖	鎭	闕	離	雙	雞	顔	題	顓	騎	魏	龎
D1E0深	猜	球腿	IJ.	睍	畢	盛	祭	移	第	符	統	紹	細	組	終	D5	E0	懷	獸	穫	簿	繩	羅	臘	藝	藥	識	譚	譙	遪	鏡	關	難
D1F0習	聊	脫書	丰.	ij	莊	荷	處									D5																	
D240∰	淅	被詰	4	穀	軟	這	通	連	速	逝	逐	透	途	部	郭	D6	40	繼	藺	蘇	覺	議	警	鐘	饒	黨	闞	虁	屬	爛	續	蘭	贊
D250 都																											歡	籠	韓	酈	龔	變	驟
D260傅									喜	單	喻	喬	圍	堪	場	D6	60	驚	體	欒	譲	鹽	灣	觀	鬱								
D270幹																D6		_															
D2A0	嵌	嵇溪		彭	復	惠	描	提	揮	換	揚	敦	散	斐	澌	D6	AØ																
D2B0普	景	暑智	ij.	曾	期	森	植	棚	欽	港	游	渡	減	湛	湯	D6	B0																
D2C@測	[焦	無燃	쌨	ᢔ	琴	甦	登	發	硬	稍	程	稅	童	等	答	D6	CØ																
D2D0 )	왦	給	7	華	著	莱	菲	萄	裁	視	註	濪	象	胋	漬	D6	DØ																
D2E0 <u>賞</u>	費	賀買	ij	樾	趁	跋	辜	週	進	뽧	郵	量	鈕	閔	閨	D6	E0																
D2F0 開	間	槢	剔	隆	雅	雄	雲									D6																	
D340項	順	須	\$	黃	黑	甯	逯	鈄	齓	傳	催	勤	嚩	園	園	D7	40																
D350塞	塔	奧	ķ	媒	廉	微	愚	意	感	想	愛	愈	愼	搭	敬	D7	50																
D360新	暗	暖		業	楚	楷	槪	楊	歲	源	溫	滑	準	溪	煙																		
D370 照																																	
D3A0	萬	禽筐	Ĥ	逕	置	罪	義	群	聖	肆	腦	蒂	落	葉	葛																		
D3B0 葡	董	虞號	虎	蜂	補	裘	裝	解	該	詳	試	詩	話	詢	詹																		
D3C0譬 D3D0雍	資	賈	各	鮫	載	農	運	遊	道	達	過	遍	鄒	鈴	隔																		
D3D0雍	雷	電		預	頓	鼠	鄥	隗	靳	像	僑	嘛	嘉	團	温																		
			_ 1						MR F	1	[#	白朮	<b>Jktk</b>	<b>+</b> L	) H	1																	
D3E0塵 D3F0漢	境	墓詞	獸	嫐	寧	貫	寨	祭	對	188	順	暨	栄	骪	퉶	j																	